

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開					認証局
1	☐	☐	☐									電子入札システムを使用するパソコンは他業務と兼用でかまわないですか？	他業務との競合により応札時刻に間に合わない等の問題が発生します。できるだけ「専用機」の準備をお願いします。		2006/9/1
2		☐	☐									国土交通省の電子入札システムを使用しているパソコンで電子入札ASPの電子入札システムの使用はできますか？	国土交通省電子入札システムが問題なく動作しているパソコンであれば電子入札ASPのjava.policyの設定を追加するだけで電子入札ASPの電子入札システムを使用することができます。		2006/9/1
3		☐	☐									国土交通省の電子入札システムで利用しているICカードは利用できますか？	ご利用のICカードの認証局にお問い合わせください。 なお、ご利用いただける場合でも、利用者登録は各発注機関に対して行なう必要があります。		2006/9/1 2012/3更新
4	☐	☐	☐									電子入札システムは何分でタイムアウトになりますか？	最後にサーバーと通信してから10分でタイムアウトになります。		2006/9/1
5	☐	☐	☐									作業中に稼働時間を過ぎた場合はどうなりますか？	システム稼働時間を過ぎると予告なくシステムを停止する場合があります。時間前に作業を完了するようにして下さい。		2006/9/1
6		☐	☐									指名通知書発行のお知らせはメール以外の手段(電話やFAX)で通知する事がありますか？	発注機関にご確認ください。 (連絡方法はメールのみとなります。電話・FAX等で通知することはありません。)		2006/9/1
7		☐	☐		☐	☐						ICカードは、誰の名義で利用者登録すれば良いですか？	発注機関にご確認ください。 (代表者もしくは入札の権限を委任された人物の名義のICカードで利用者登録します。)		2006/9/1
8		☐	☐		☐	☐						経常JVの利用者登録は、単体用で登録したカードを併用できますか？	発注機関にご確認ください。 (登録済みの単体用のICカードを経常JV用として追加登録することはできません。)		2006/9/1
9		☐	☐		☐	☐						建設工事と物品役務の入札に参加したい、ICカードは別に用意すべきですか？	発注機関にご確認ください。 (建設工事またはコンサルと物品役務では同じICカードで利用者登録する事ができます。)		2006/9/1
10	☐	☐		☐								電子入札システムを利用するためには何が必要ですか？	電子入札システムをご利用いただくには、以下の機器等が必要です。 ①パソコン ②インターネット接続環境 (HTTP、HTTPS、SMTP、LDAP通信が可能なこと) ③電子証明書(ICカード) ④ICカードリーダ／ライタ ⑤コアシステムインストール用の関連ソフト		2006/9/1
11	☐	☐		☐								インターネット接続環境とは具体的にどのような通信ができればよいのですか？	以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。 インターネットサービスプロバイダー(ISP)または社内のシステム管理者にご確認ください。 ・HTTP :Hypertext Transfer Protocol (WWW) ・HTTPS :Hypertext Transfer Protocol Security (SSL) ・SMTP :Simple Mail Transfer Protocol (電子メール) ・LDAP :Lightweight Directory Access Protocol [注] 社内LANを使用する場合、社内のファイアウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているかご確認ください。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開					認証局
12	☐	☐		☐								用意するパソコンの要件を教えてください。	電子入札ASPにて使用するパソコンのスペックは以下のとおりです。 ・ソフトウェア条件に示すOSが動作するPC/AT互換機 ・1024×768ドット(XGA)以上 ・ICカードリーダーが接続できること OSに Windows Vista (32bit版)、Windows 7 (32bit版、64bit版)、Windows 8.1 (32bit版、64bit版)を使用する場合 ・CPU:Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨 ・搭載メモリ:1.0GB以上推奨 ・HDD:1ドライブの空きが、1.0GB以上の空き容量 ・グラフィックプロセッサ(GPU):WDDM対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB以上) 推奨 なお、ここに示したスペックは推奨環境の最低ラインであり、可能であればこれ以上のスペックを持つ機器類を準備するようにしてください。 また、ICカードリーダーについては、コア対応認証局側で準備するものですので、この製品の要件によっては、コアシステムを利用する場合のハードウェア条件が変更される場合があります。		2006/9/1 2008/04更新 2008/09更新 2010/12更新 2012/3更新 2014/6更新
13	☐	☐		☐								クライアントパソコンのOSは何かいいですか？	電子入札ASPにて動作確認済のOSは以下のとおりです。 ・Windows Vista Business SP1または SP2 (32bit版) ・Windows 7 Professional (32bit版、64bit版) ・Windows8.1エディションなし、Pro (32bit版/64bit版) ※WindowsVista Home Premium、WindowsVista Home Basic、Windows7 Home Premium および、WindowsVistaの64bit版については動作保証はいたしません。 ※認証局や発注機関により対応OSが異なる場合があります。ICカードを取得した認証局、および他にご利用される発注機関に確認してください。		2006/9/1 2008/04更新 2008/09更新 2010/12更新 2012/3更新 2014/6更新
14	☐	☐		☐								電子入札が動作するブラウザは何かありますか？	電子入札ASPにて使用できるブラウザは以下の5種類です。 Internet Explorer 7 Internet Explorer 8 Internet Explorer 9 Internet Explorer 10 Internet Explorer 11 ※認証局や発注機関により対応ブラウザが異なる場合があります。ICカードを取得した認証局、および他にご利用される発注機関に確認してください。		2006/9/1 2008/04更新 2008/09更新 2010/12更新 2012/3更新 2014/6更新
15	☐	☐		☐								電子入札システムの利用にあたり注意事項はありますか？	以下の内容を確認・設定してください。 ①Windowsユーザ名が2バイト文字 (日本語等) でないこと。 ②Windowsドメイン名が2バイト文字 (日本語等) でないこと。 ③Javaインストール時のユーザ名が2バイト文字 (日本語等) でないこと。 ④JavaインストールをAdministrators権限を持つユーザで行うこと。 ④YahooやGoogle等のツールバーを使用する場合、当該ツールバーのポップアップブロック機能を解除していること。 ⑤java.policyが正確に設定されていること。 ⑥ブラウザのポップアップブロック機能を解除していること。 ⑦信頼済みサイトに電子入札システムのサイトが登録されていること。 ⑧互換表示設定がされていること。	①信頼済みサイトの設定 ⑧互換表示設定	2006/9/1 2008/09更新 2010/12更新 2012/3更新 2013/2更新
16	☐	☐		☐								java.policyとは何ですか？	電子入札システムのプログラムをクライアントマシンにダウンロードするための設定です。この設定を行わないと電子入札システムを使用することができませんのでご注意ください。		2006/9/1
17	☐	☐		☐	☐	☐	☐	☐		☐		画面上部中央に日付・時間が表示されません。(日付・時間の表示部分が、読み込み中のまま、灰色のまま、X (赤色) など)	①java.policyが正確に設定されていない可能性があります。登録したURLを確認ください。 ②javaのバージョンに適した入り口から入っていない可能性があります。バージョンを確認してログインしなおしてください。	②Javaバージョン確認	2006/9/1 2008/09更新

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連						エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開	認証局				
18	○	○				○	○	○	○			ページを開く時に「セキュリティの警告」が表示されます。	「はい」を選択してください。 (Internet Explorer8の場合は質問方法が変更されています。「いいえ」を選択してください。)		2006/9/1 2010/12更新
19	○	○				○	○	○	○			日付時刻が表示されません。	日付時刻が表示されるまでお待ちください。時刻が表示される前に操作すると、画面がフリーズする場合があります。		2006/9/1
20	○	○				○	○					PIN番号を入力後、赤字で「ログインに失敗しました。ICカードを確認してください。」というメッセージが表示されます。	利用者登録を行っていない場合に表示されるメッセージです。利用者登録を行ってください。		2006/9/1
21	○	○				○						ICカードが利用者登録されているかを確認するにはどうすれば良いですか？	利用者登録で「登録」をクリックすると確認できます。「挿入されているICカードの利用者はすでに登録されています。」と表示された場合は、既に登録されたICカードとなります。		2006/9/1
22		○				○					○	利用者登録メニューで「業者番号」「商号又は名称」「ユーザID」「パスワード」を入力したが検索されません。	入力した「業者番号」「商号又は名称」「ユーザID」「パスワード」が発注機関にて管理する情報と異なっている為発生しています。もう一度入力した内容を確認してください。内容に間違いがないのに先に進めない場合は資格登録を実施した発注機関にお問い合わせください。		2006/9/1
23	○	○				○						利用者登録で「ICカード更新」ボタンがあります。これはどのような機能でしょうか。	ICカードに登録済みの情報を新しいICカードに引き継ぐ機能です。ICカードの有効期限切れが間近となった際等にご利用ください。		2006/9/1
24		○				○						「ICカード更新」機能で旧カードの情報を新カードに書き換えた場合、企業IDは変わりますか。	「ICカード更新」をご使用された場合、企業IDは変わりません。旧カードの企業IDが新カードの企業IDとして登録されますので、旧カードで参加中の案件にも、引き続き新カードでご参加頂けます。		2006/9/1
25		○				○						ICカード更新後に旧カードは利用できますか？	更新後、旧カードは有効期限内であっても利用不可能となります。		2006/9/1
26		○				○						ICカードを更新した場合、新ICカードでログインし、旧カードで参加した案件の情報を確認できますか？	確認できます。 ICカード更新の有無に関わらず、同一企業ならどのICカードでも過去の案件情報を確認することができます。		2006/9/1
27		○				○	○					ICカード更新を行った場合、実施途中の案件に引き続き参加出来ますか？	システム上は引き続きの参加が可能ですが、入札参加中のICカードの切り替えという行為が運用上認められていない場合がありますので、更新前にあらかじめ発注機関にご相談ください。		2006/9/1 2010/12更新
28		○				○						利用者登録を実施しましたが、企業IDや登録した内容を再確認するにはどうしたらいいですか。	利用者登録メニューの「変更」から確認することができます。		2006/9/1
29	○	○				○	○				○	利用者登録の利用者登録画面で「ASCII文字を入力して下さい。」というエラーが出ました。ASCII文字とは何ですか。	ASCII文字とは半角英数字のことです。		2006/9/1
30	○	○				○						利用者登録の登録(変更)内容確認画面にある、証明書シリアル番号とは何ですか。	証明書シリアル番号は認証局によって採番された番号である為、電子入札システムでは使用しません。証明書発行者、証明書有効期限もICカードに対する情報ですので、詳細はご利用の認証局にお問い合わせ下さい。		2006/9/1
31		○				○						利用者登録時、登録完了画面を印刷し忘れてしまいました。どうしたらいいですか。	登録完了画面の代わりに、利用者登録の変更内容確認画面を印刷してください。利用者登録メニュー画面にて「変更」ボタンを押下し、利用者変更画面を表示します。次に、画面下部にある「入力内容確認」ボタンをクリックし、変更内容確認画面を表示します。画面下部にある「印刷」ボタンをクリックすると別ブラウザで変更内容確認画面が表示されますので、ブラウザの印刷機能で画面を印刷して下さい。		2006/9/1
32		○				○						企業情報の代表電話番号・代表FAX番号・部署名の変更はできますか？	利用者登録「変更」ボタンより変更できます。		2006/9/1
33		○				○						利用者登録の企業情報の部署名には何を入力しますか？	代表者の部署もしくは代表となる部署を入力します。この情報は電子入札の帳票類には表示されません。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連						エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開	認証局				
34		☐			☐							利用者登録において、部署名より下の項目には何を入力するのですか。	部署名、商号(連絡先名称)、連絡先氏名、連絡先郵便番号、連絡先住所、連絡先電話番号、連絡先FAX番号、連絡先メールアドレスの欄には、電子入札をご担当される方の情報を入力してください。		2006/9/1
35		☐			☐							利用者登録にて複数のメールアドレスを登録することは出来ますか。	連絡先メールアドレスは1つしか登録出来ません。		2006/9/1
36		☐			☐							代表窓口とはなんですか？	指名競争の場合、登録した代表窓口に対して指名通知発行メールが送付されますので、登録の際は各企業様の内部で代表窓口の決定をお願いします。ICカードを複数枚登録する場合、一番最初に登録したカードで代表窓口情報を入力(編集)することができます。		2006/9/1
37		☐			☐							代表者窓口情報の変更はできますか？	可能です。 ICカードが複数ある場合、どのカードでも変更可能です。		2006/9/1
38		☐			☐							複数のICカードで利用者登録を行ったところ、すべて同じ企業IDで登録されましたが問題ないですか？	問題ありません。企業IDは、一企業につきひとつ発行されます。 複数枚ICカードを持っている場合でも企業IDは同じです。		2006/9/1
39		☐			☐							利用者登録の代表者窓口情報はどの支社に設定すればいいですか？	指名通知のお知らせメールは、代表窓口の連絡先メールアドレス宛にのみ送付されます。 どの支社にも連絡をする事ができる本社又は支社の情報を設定してください。		2006/9/1
40		☐			☐							国土交通省を利用しているのですが、ICカードは機関ごとに更新するのですか？	ICカード更新は利用者登録を行なっている発注機関毎に実施してください。		2006/9/1
41		☐			☐							企業代表者変更のため、「参加資格申請書変更届(例)」を提出したが、電子入札システムの利用者登録画面で変更されていません。	企業代表者変更の手続きが完了しても、電子入札システムへの変更がまだ反映していない場合があります。 発注機関に状況を確認してください。		2006/9/1
42		☐			☐							2枚目以降のICカードの利用者登録時に、代表窓口情報は変更できませんか？	2枚目以降のICカードの利用者登録完了後に、利用者登録「変更」より変更して下さい。		2006/9/1
43		☐			☐							指名通知書発行メール以降、入札に参加するICカードは、どのタイミングで決定されますか？	「通常型指名競争入札」の場合は、受領確認書、「標準プロポーザル」・「随意契約」の場合は、提出意思確認書を提出するタイミングで決定され、以降は提出時に使用したICカードで入札業務を行います。		2006/9/1
44		☐			☐							複数のICカードを利用者登録できますか？	システム上は複数のICカードを利用者登録することができます。 発注機関によっては、運用規定等により登録するICカードの枚数を制限している場合がありますので、事前に発注機関にお問い合わせ下さい。		2006/9/1
45		☐			☐							ICカード取得者が複数の場合、受領確認書はどのICカードからでも提出可能ですか？	提出可能です。一度提出すると、そのICカードが(案件に参加するとして)認識されるため、案件が終了するまで原則として変更できません。 なお、同一案件に対し、同一業者が故意に複数のICカードを使用したと認められる場合は、入札の取消等の措置を行うことがありますので、誤って受領確認書等を発行したときはあらかじめ発注者に連絡して下さい。		2006/9/1
46		☐				☐						「指名通知書が発行されました…」というメールが届きましたが、違うICカードで案件に参加できますか？	代表窓口には指名通知書発行メールが送付されるだけで、入札への参加は他のICカードで実施することができます。他のICカードで参加した場合は以降の連絡メールはそのICカードで登録したメールアドレス宛に送付されます。		2006/9/1
47		☐				☐						通常型指名競争入札方式における指名通知書発行メール以降、案件に関するメールはどこに送付されますか？	案件に参加するICカードの連絡先メールアドレス宛に送付されます。 利用者登録画面にてご確認ください。 指名通知書発行メール：「代表窓口情報」の連絡先メールアドレス 上記以降：「ICカード利用部署情報」の連絡先メールアドレス 尚、連絡先メールアドレスは案件毎に変更することができます。変更する場合は企業プロパティ画面をご利用ください。		2006/9/1
48		☐				☐						企業IDとは何ですか？	企業IDとは、16桁の番号で、利用者登録完了の証として業者単位に採番される電子入札ASP固有の番号です。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日		
	発注者	受注者		業務 関連	環境 設定	利用者 登録	電子 入札	検証 機能	質問 回答	情報 公開					認証 局	シス テム
49	○	○			○	○						○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「署名検証が失敗しました。」 「署名検証が行われませんでした。」	①初回 一時的な不具合である場合があります。30分ほど経ってからもう一度実行してみて下さい。 ②再現性あり ICカードのログイン設定ができていない可能性があります。ログイン設定を実施してください。 (ログイン設定に関する不明点は各認証局にお問い合わせ下さい。) ③再現性があり②が完了している場合 インターネットでプロキシサーバを用いて接続している場合は、認証局発行説明書を参照しプロキシサーバ設定を行って下さい。プロキシサーバの使用有無等についてはシステム管理者にお問い合わせください。 ポップアップブロックが原因と想定されます。		2006/9/1
50	○	○			○	○						○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「APPLET-ERROR-01400205-10048」 「APPLET-ERROR-01400209-19999」 「APPLET-CRITICAL-00103304-19999」	信頼済みサイトの設定を行い、ポップアップブロックを解除してください。 各種ツールバー(Google,MSN,Yahoo! ツールバー等) をインストールしている場合には、それぞれポップアップブロックを解除してください。	①信頼済みサイトの設定	2006/9/1 2010/12更新
51	○	○			○	○						○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「APPLET-CRITICAL-00103404-19999」 「APPLET-CRITICAL-00103804-19999」 「APPLET-CRITICAL-00102202-19999」	①不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。 キャッシュのクリアをお願いいたします。 ②Javaポリシーの設定ができていないか確認してください。 Javaポリシーの確認・設定方法に関してはICカードを購入した認証局にお問い合わせください。	③IEキャッシュクリア手順 ④JARキャッシュクリア手順	2006/9/1 2008/09更新 2010/12更新
52	○	○			○	○						○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「APPLET-ERROR-00103101-03001」 「APPLET-CRITICAL-00101901-03002」 「APPLET-CRITICAL-00103101-03002」 「APPLET-CRITICAL-00103501-03001」 「APPLET-CRITICAL-00103501-03002」	①ICカードがリーダーに正しく差し込まれているか確認してください。 ②ICカードリーダーを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ③PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ④ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので、ICカードを購入した認証局までお問い合わせください。		2006/9/1 2007/03更新 2010/12更新
53	○	○			○	○						○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「APPLET-CRITICAL-00101902-19999」	認証局提供の設定ツールによるJavaポリシーの設定をしていませんので、設定を行ってください。 Javaポリシーの設定確認・設定方法に関してはICカードを購入した認証局までお問い合わせください。		2006/9/1
53	○	○			○	○						○	入札書送信時、以下のアプレットエラーが表示されます。 「APPLET-ERROR-01101301-10016」	入札書に内訳書が添付されていないためのエラーです。 調達案件によっては、応札時に内訳書の添付が必須となっているものがあります。		2006/9/1
55	○	○			○	○						○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「ログインに失敗しました」	①PIN番号の入力に間違いがないか確認してください。 ②ICカードがリーダーに正しく差し込まれているか確認してください。 ③ICカードリーダーを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ④ICカード関連ソフトウェアのインストール不備が考えられますので、ICカードを購入した認証局までお問い合わせください。		2006/9/1
56	○	○			○	○						○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「デバイスが使用できません。」	①ICカードがリーダーに正しく差し込まれているか確認してください。 ②ICカードリーダーを接続したままPCを再起動し再度ご確認ください。 ③ICカード関連ソフトウェアのインストール不備がある、またはICカードがロックされている可能性が考えられます。ICカードを購入した認証局までお問い合わせください。		2006/9/1
57	○	○			○	○						○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「ログインエラー」	不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。 キャッシュのクリアをお願いいたします。	③IEキャッシュクリア手順 ④JARキャッシュクリア手順	2006/9/1 2008/09更新 2010/12更新

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務 関連	環境 設定	利用者 登録	電子 入札	検証 機能	質問 回答	情報 公開					認証 局
58	☐	☐			☐	☐					☐	「ISO Exceptionアプレットインストールの中止」画面が表示される。その後、登録をクリックしても画面は変わらない。	以下を確認してください。 ①Windowsユーザ名が2バイト文字（日本語等）でないこと。 ②Windowsドメイン名が2バイト文字（日本語等）でないこと。 ③Javaインストール時のユーザ名が2バイト文字（日本語等）でないこと。 ④JavaインストールをAdministrators権限を持つユーザで行うこと。 上記に該当する場合、電子入札ソフトウェアの再インストールが必要になる場合があります。電子入札対応システムのインストールに関してはICカードを購入した認証局にお問い合わせください。		2006/9/1
59	☐	☐			☐	☐					☐	「乱数署名が正しく行われませんでした。」とエラーメッセージが表示される。	不正なキャッシュがシステムに残っていることが考えられます。キャッシュのクリアをお願いいたします。	③IEキャッシュクリア手順 ③JARキャッシュクリア手順	2006/9/1 2008/09更新
60	☐	☐			☐	☐					☐	FAQ一覧に記載のないアプレットエラーが表示されます。	アプレットエラーに表示されているメッセージをお教え願います。また、何時何分頃どのような作業で発生したかをお教え願います。 またブラウザがエラー発生時の状態を保持してしまいたらjavaConsoleの取得をお願いいたします。	⑤javaConsoleの取得手順	2006/9/1
61	☐	☐				☐					☐	添付ファイルを追加し送信しようとするが送信できません。 提出内容確認ボタンを押すと以下のアプレットエラーが表示されます。 「APPLET-ERROR-01101602-10020」 「指定された添付資料が見つかりません。」	①添付するファイルがネットワーク上の共有フォルダ、またはフロッピーディスク等の外部メディアに保存されているとうまくいかないことがあります。ファイルを一度デスクトップ等に保存してから再度ファイル添付を実行してください。 ②信頼済みサイトの設定が正しく設定されていない可能性があります。未設定であれば設定して頂き、設定済みの場合でも再度設定内容を確認してください。	①信頼済みサイトの設定	2006/9/1 2010/12更新
62	☐	☐				☐					☐	画面が止まってしまいます。	①初回 一時的な不具合である可能性があります。 開いているブラウザを一度全て終了し、同様の操作を再度行ってください。 ②再現性がある。 お手数ですがjavaConsoleの情報をテキストエディタ等にコピーしてeメールでヘルプデスクに送付願います。原因を調査後連絡いたします。	⑤javaConsoleの取得手順	2006/9/1
63		☐				☐						調達案件一覧にある「企業プロパティ」とはどんな機能ですか。	参加中の案件に対して連絡先情報を変更する機能です。企業プロパティにて情報の変更を行っても、利用者登録の内容は変更されません。また、企業プロパティにて情報を変更しても「変更完了のお知らせ」メールは届きません。		2006/9/1
64		☐				☐						案件概要にて「内訳書無し」とされている案件の場合、内訳書欄にファイルを添付せずに、入札書を提出することが出来るのですか。	発注者が「内訳書無し」として登録した案件の入札書には内訳書添付欄が設けられないので、ファイルを添付する必要があります。入札書に内訳書添付欄がある場合は何らかのファイルを添付しないと入札書を提出することが出来ません。		2006/9/1
65		☐				☐						各通知書の表示は出来るのですが、印刷ボタンや保存ボタンを押下しても画面が変わりません。	原因として、ハードディスクの空き容量が少ない事が考えられます。ハードディスクの空き容量は500MB以上ご用意下さい。		2006/9/1
66		☐				☐						技術資料を再提出することは出来ますか。	技術資料受付票の到着前であれば、再提出を希望する旨を発注者に連絡して下さい。 発注者に再提出を許可された場合は調達案件一覧にある「競争参加資格確認申請書/参加表明書/技術資料」の「再提出」欄に再提出ボタンが表示され、技術資料を再提出することが出来るようになります。技術資料受付票が到着した後は電子入札システム上での再提出が出来ませんので、その際は発注機関にご相談下さい。		2006/9/1
67		☐				☐						受付票や通知書が到着すると「受付票(通知書)到着のお知らせ」メールが届きますが、このメールはだれがしているのですか。	「受付票(通知書)到着のお知らせ」メールは、電子入札システムが発注機関に代わり自動的に送信しています。		2006/9/1
68		☐				☐						技術資料や参加表明書など、ファイルを添付する書類がありますが、ファイルの内容はどのように作成すればいいのですか。	添付するファイルの内容につきましては入札説明書をご確認下さい。なお、入札説明書のご不明な点は、発注機関担当者にお問い合わせ下さい。		2006/9/1
69		☐				☐						落札結果はメールで届くのでしょうか。	落札結果は電子入札システム上で発行される「落札者決定通知書」にてご確認ください。 「落札者決定通知書」が到着すると同時に「落札者決定通知書到着のお知らせ」メールをお届け致します(メールには落札結果は記載されておりません)。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開					認証局
70		○				○						案件に参加している途中で、別のICカードに変更することは出来ますか。	電子入札システムでは、同一業者に複数枚のICカードが登録されている場合に、任意案件について途中でICカードを変更することが可能ですが、登録済み業者情報については更新されないことから「企業プロパティ」にて案件に対する登録情報を変更することが必要となります。 また、ICカードの内容が異なる場合には入札の取消等の措置が行われることがありますのであらかじめ発注者に連絡してください。		2006/9/1 2008/09更新
71		○				○						通常指名競争入札にて、指名通知書が発行されたかどうかはどのように確認すればいいですか。	指名通知書が発行されると、その旨をお知らせするメールが自動送信されますので、指名を受けた方はメールにて通知書の到着を知ることが出来ます。 指名通知のメールは利用者登録時に代表窓口として登録したメールアドレスに通知されます。		2006/9/1
72		○				○						入札書に入力した金額が、右側の表示欄に表示されません。	日本語入力システムONの状態で金額を入力した場合にこのような現象が起こります。日本語入力システムをOFFにし、半角数字を直接入力にて金額を入力して頂くと表示欄に金額が表示されます。		2006/9/1
73		○				○						開札時間が遅れている場合等はどこを確認すれば良いですか？	工事／コンサルの場合、電子入札システムの「入札状況一覧」に該当案件を表示し、「状況」表示ボタンをクリックして下さい。発注者から提供された情報は、「作業状況確認」画面にて確認することができます。「作業状況確認」画面の作業状況に、「○月○日×時×分現在、～により開札を一時間遅らせます」というような案内が表示されます。		2006/9/1
74		○				○						自分のパソコンと電子入札システムの時間がずれていますが、入札書等の提出はどちらの時間に合わせれば良いですか？	電子入札システムサーバ上の時間を基準として、全ての受付開始や締切等が設定されていますので、電子入札システム画面上部中央の時刻が電子入札での標準時刻となります。 ご自分のパソコン等の時間が受付時間内だったとしても、電子入札システムの時間が過ぎていた場合は、入札書等が受理されませんので、余裕をもって提出処理をお願いします。		2006/9/1
75	○	○				○						最低入札額が複数の業者で同額になった場合はどのように落札者が決定されるのでしょうか？紙入札では、入札会場にてくじ引きにより決定されていますが、電子入札でも対応できるのでしょうか？	落札となる価格を複数の者が入札した場合は、紙入札と同様にくじで落札者を決めます。入札書提出時に電子くじ番号（3桁数字）を登録し、その数字等を元にくじ引きが行われます。		2006/9/1
76		○				○						入札書を提出する画面のくじ番号とはなんですか？	電子入札システムでは、落札候補者が複数いた場合、電子くじにより決定します。このくじを行うときに用いる受注者が入力する任意の数値のことを言います。		2006/9/1 2008/09更新
77		○				○						くじ番号欄には何を入れればよいのですか？	くじ番号欄には、任意の3桁の数字を入力してください。（例：000 001 123）		2006/9/1
78		○				○						入札書の金額を間違えました。修正して再提出はできますか？	入札書の再提出及び提出後の入札金額の確認は不可能となります。入札額の間違いには十分にご注意ください。		2006/9/1
79		○				○						公示されている案件内容に不明点があります。	各案件についてのご質問は該当する案件の発注機関担当者にお問い合わせください。		2006/9/1
80		○				○						PIN番号とは何ですか？	コアシステム対応の認証局が、ICカード購入の際にICカード毎に発行する暗証番号です。 PIN番号についてご不明点がある場合は、ICカードを購入した認証局までお問い合わせ		2006/9/1
81		○				○						競争参加資格確認申請書を提出した事を確認する方法はありますか？	提出された場合は、調達案件一覧の競争参加資格確認申請書のボタンが「提出」から「表示」に変わります。 また提出前や、正常に提出されていないと「提出」のままとなります。		2006/9/1
82		○				○						標準プロポーザル方式において提出意思確認書が正常に提出された事を確認するにはどうしたら良いですか？	電子入札システムメニューの調達案件一覧→競争参加資格確認申請/参加表明書/技術資料→提出欄の「提出」ボタンが「表示」ボタンに変わっていれば提出されています。		2006/9/1
83		○				○						標準プロポーザル方式において提出意思確認書の提出後に「再提出」ボタンが表示されますが、再提出しなければいけませんか？	提出意思確認書を提出後、提出意思確認書受付票が発行されるまで「再提出」ボタンが表示されます。提出意思を変更する場合以外は提出する必要はありません。		2006/9/1
84		○				○						標準プロポーザル方式において提出意思確認書提出後、提出意思確認書受信確認通知画面が表示されたが提出意思確認書受付票が表示されません。	提出意思確認書受付票は、発注者が提出意思確認書確認後に発行します。発行タイミングは案件により異なります。発注機関担当者までお問い合わせください。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前質問		操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日
	発注者	受注者	業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開	認証局	システム	デブレット			
85		○				○						技術資料作成フォームの提出元欄には誰が表示されますか？	提出元欄には、「企業の代表者名」が表示されます。問い合わせ先情報にICカード利用者情報が表示されます。		2006/9/1
86		○				○						入札書を提出する際に内訳書の内容を確認できますか？	入札書提出時の作成画面および提出内容確認画面では内訳書の内容を確認できません。提出前に添付内容をよくご確認ください。		2006/9/1
87		○				○						入札書が正常に提出された事を確認するにはどうしたら良いですか？	入札書提出後、入札書受付票が自動発行されます。電子入札システムメニューの「入札状況一覧→入札/見積/辞退届受付表欄」に「入札書受付票表示」ボタンが表示されていれば提出されています。		2006/9/1
88		○							○			発注図書をダウンロードしましたが、ファイルの中身が見られません。	発注図書は圧縮ファイルで保存されている場合があります。その場合にはダウンロードした後に解凍して頂く必要があります。解凍ソフトを使用して解凍してください。またパソコン上にファイルをダウンロード後、上記の原因以外でファイルが開けない場合、公開元の案件担当部署までお問い合わせ下さい。		2006/9/1 2010/12更新
89	○	○				○						「Backspace」キーを押下すると、前の画面に戻ってしまう。	「Backspaceキーを押下すると、前の画面に戻る」というのは電子入札ASPの機能ではなく、インターネットエクスプローラの機能となります。本機能を使用した場合、システムが正常に動作しない場合がありますので、前画面に戻る場合には、システム画面上の「戻る」ボタンをご使用ください。		2006/9/1
90	○	○					○					電子入札システムの検証機能はICカードリーダーが無くても操作することが出来ますか。	検証機能はICカードを使用しませんので、ICカードリーダーが無くても操作することが出来ます。		2006/9/1
91	○	○					○					検証機能とは何ですか。	電子入札が行われた案件に対して、入札金額が改ざんされていないことを確認できる機能です。		2006/9/1
92		○					○					入札に参加しましたが、検証機能で公開されてません。	入札結果は開札終了後に公開されることになっています。開札が終了しているにも関わらず公開されていない場合は、発注機関担当者にお問い合わせください。		2006/9/1
93		○					○					検証機能の中にある「入札時ハッシュ」「事前公開時入札金額ハッシュ」「入札公開時入札金額ハッシュ」の「ハッシュ」とはなんですか？	ハッシュとは、入札金額の改ざんを検証する為に使用する金額を変換したデータです。開札前と開札後の入札金額をデータ化し、比較することにより改ざんの有無を検証することが出来ます。		2006/9/1
94		○						○				説明要求の「入札説明書及び案件内容」に関する質問及び回答は、入札に参加していない企業も閲覧可能でしょうか。	「入札説明書及び案件内容」に関する質問及び回答は、ICカードを取得している全ての方に閲覧して頂けますので、入札に参加していない方でも閲覧可能です。		2006/9/1
95		○						○				質問回答は案件に参加していない業者でも閲覧可能ですか？	入札説明書の質問回答は、案件に参加していない業者でも閲覧可能です。ただし、業者名称は表示されません。		2006/9/1
96		○						○				説明要求で質問を登録しましたが、回答一覧に添付ファイルが表示されません。	質問登録後は添付ファイルは表示されません。登録前に添付内容をご確認下さい。		2006/9/1
97		○						○				質問を間違っ登録したのですが、取消・変更をすることはできますか？	取消・変更はできません。発注機関担当者までお問い合わせ下さい。		2006/9/1
98		○						○				入札説明書の質問は全入札方式で可能ですか？	一般競争入札、(簡易)公募型競争入札、(簡易)公募型プロポーザル入札方式は入札に参加していない企業でも閲覧可能です。標準プロポーザル、通常型指名競争入札は発注者から提出要請、指名を受けた企業以外は閲覧できません。		2006/9/1 2013/2更新
99	○	○			○	○				○		PIN番号を3回連続入力間違いをするとカードが失効しますか？	ICカードの失効までの誤入力回数は、各認証局により異なります。ご利用の電子認証局にお問い合わせください。		2006/9/1

電子入札ASP FAQ

NO	ユーザ		事前 質問	操作関連					エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日	
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開					認証局
100	○	○		○							○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「APPLET-CRITICAL-00200704-19999」 あわせて、ブラウザとjavaコンソールのキャッシュをクリアした場合の動作もご確認くださいようにお願いいたします。 なお、上記確認後も解決せず、なおかつ別の端末でも同じ現象が発生するようでしたら、ファイヤーウォールなどで Cookie がブロックされている可能性が考えられますので、ネットワーク管理者の方にご確認くださいようお願いいたします。	Cookieがブロックされている可能性がありますので、接続先サイトのCookieを許可しているかどうか、ブラウザの設定をご確認くださいようお願いいたします。 あわせて、ブラウザとjavaコンソールのキャッシュをクリアした場合の動作もご確認くださいようにお願いいたします。 なお、上記確認後も解決せず、なおかつ別の端末でも同じ現象が発生するようでしたら、ファイヤーウォールなどで Cookie がブロックされている可能性が考えられますので、ネットワーク管理者の方にご確認くださいようお願いいたします。	③IEキャッシュクリア手順 ③JARキャッシュクリア手順	2007/1/12
101		○		○		○				○	○	競争参加資格確認申請書を提出しようと提出内容確認ボタンをクリックすると以下のエラーが発生します。 「APPLET-CRITICAL-01101303-10021」	ネットワーク上の共有フォルダ、またはフロッピーディスク等の外部メディアから直接添付し、提出しようとした場合、発生します。デスクトップに一度ファイルをコピーしてから提出してください。		2007/8/1 2008/09更新
102		○		○	○					○	○	PIN番号入力後、以下のアプレットエラーが表示されます。 「APPLET-ERROR-01101303-10021」	Javaポリシーの設定に誤りがあります。 認証局へお問い合わせください。 解決しないようであれば、javaConsole 及びエラー画面を送ってください。	⑤javaConsoleの取得手順	2007/8/1 2010/12更新
103		○		○		○					○	利用者登録の資格審査情報画面で業者番号と会社名を入れ検索をかけたが、「資格審査情報が登録されていません」とエラーがでてしまう。	以下の点に注意して入力してください。 ・全角・半角に誤りはないか。 ・資格登録上の商号名の表記（「株式会社」／「（株）」）等に誤りはないか。 ・余分なスペースが入っていないか。		2007/8/1
104	○	○	○									ヘルプデスクにIP電話から電話しても繋がりません。	電子入札システムASPのヘルプデスク電話回線はNTTコミュニケーションズのナビダイヤル®サービスを利用しており、ナビダイヤル®サービスの制限により一部のIP電話からは接続できません。 IP電話でない一般電話もしくは、携帯電話から電話をくださるよう、お願いいたします。		2008/3/1
105		○		○	○						○	ICカードの期限が近づいたので新しいICカードを入手し、ICカード更新を行いました。 新しいICカードで別の発注機関の電子入札にログインしようとしたら利用者登録がされていないとエラーが出ます。	ICカード更新は利用者登録を行なっている発注機関毎に実施してください。		2008/3/1
106		○		○	○						○	利用者登録の際、代表窓口を2ヶ所登録したい。	代表窓口は1ヶ所のみ登録可能です。 社内で調整し、1ヶ所としてください。 代表窓口情報の連絡先メールアドレスにのみ指名通知が届くので注意してください。		2008/3/1
107	○	○		○	○	○	○	○			○	電子入札システムを起動すると、ブラウザが終了します。	①サードパーティ製のブラウザ拡張の無効化設定を行って下さい。 ②不要なアドオンソフトを無効化してください。 ③セキュリティソフト等の常駐プログラムを停止または終了して下さい。	⑥アドオンの無効化手順 ⑦サードパーティ製のブラウザ拡張の無効化設定	2008/12/4 2010/12更新
109	○	○		○								自分が使用している環境のJAVAのバージョンを調べる方法がありますか。	電子入札システムのログイン画面（時計表示画面）まで進んで頂いた後、JAVAコンソールを開いて記載されているバージョン番号をご確認ください。	②Javaバージョン確認	2008/9/1
110	○	○		○								Windows Vista／Windows 7を使う際に何か注意事項はありますか。	Windows Vista／Windows 7ではWindows XPで使用できない文字が追加されています。 これを使用しないため、JIS90フォントを使用いただく必要があります。 またご利用のブラウザがInternet Explorer8以降の場合、互換表示設定が必要になります。	⑧互換表示設定 [別紙] 電子入札コアシステムでのJIS2004の使用制限について	2008/9/1 2010/12更新 2012/3更新
111	○	○		○								JRE6が使えない公共団体の入札に参加したいので1台のパソコンでJRE1.3とJRE6両方とも使うことができますか？	1台のパソコンでJRE1.3とJRE6を共存させることはできません。 また電子入札でJRE1.3はご利用できません。 それぞれパソコンをご用意ください。		2008/9/1 2012/4/10更新

電子入札ASP FAQ

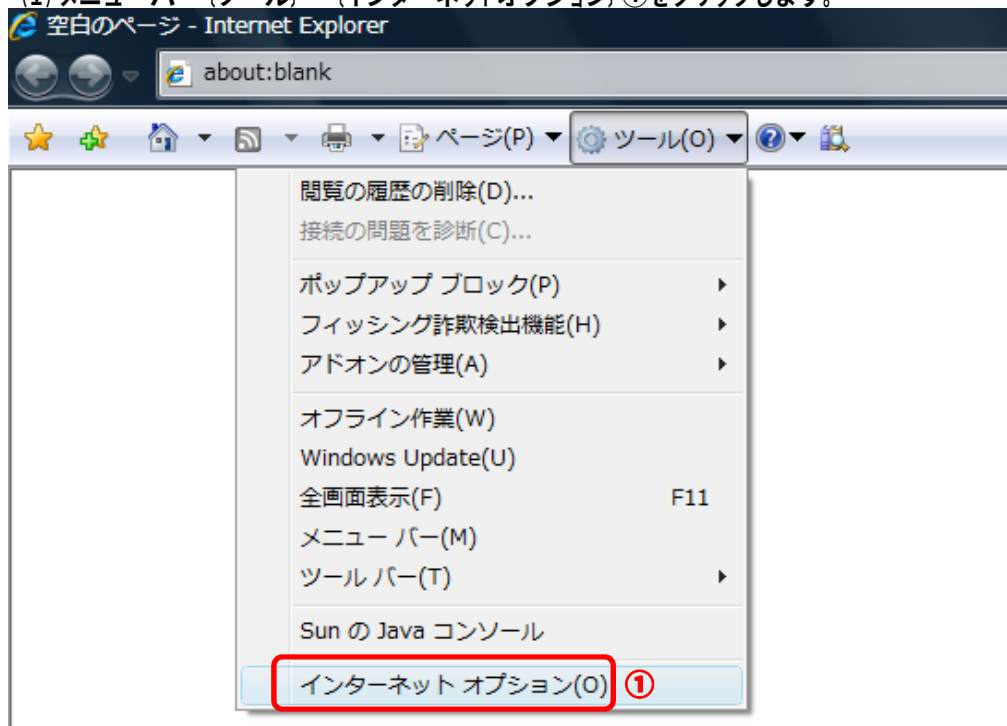
NO	ユーザ		事前質問	操作関連						エラー		質問・現象	回答	備考	FAQ登録日
	発注者	受注者		業務関連	環境設定	利用者登録	電子入札	検証機能	質問回答	情報公開	認証局				
112	○	○		○								JRE6にしようと思いますが、注意する点がありますか？	ご利用になっている電子入札の全ての発注機関がJRE6に対応していることを確認してから行ってください。また、ご利用になっている認証局がJRE6に対応しているかもご確認ください。 JRE1.3からJRE6にバージョンアップした場合は、java.policyを再度設定してください。		2008/9/1 2012/3更新
113	○	○		○								案件の途中でJREのバージョンをあげても問題ありませんか？	特に問題ありませんが、パソコンのセットアップ中に問題が発生した場合、申請等が間に合わない恐れがありますので、なるべく余裕のある間に行うようにしてください。 JREをバージョンアップした場合は、java.policyを再度設定してください。		2008/9/1 2014/6更新
114	○	○		○								案件の途中でパソコンをWindows Vista／Windows 7に変えても問題ありませんか？	特に問題ありませんが、同じパソコンにWindows Vista／Windows 7を入れる場合、パソコンのセットアップ中に問題が発生し、申請等が間に合わない恐れがありますので、なるべく余裕のある間に行うようにしてください。		2008/9/1 2010/12更新
115	○	○		○								すぐにJRE6にバージョンアップする必要はありますか？	JRE1.3は電子入札でご利用頂けません。 現在JRE1.3で設定されている場合はバージョンアップをしてください。		2008/9/1 2012/4/10更新
116	○	○		○								Internet Explorerをバージョンアップしようと思いますが注意する点がありますか？	①ご利用になっている電子入札の全ての発注機関が対応しているバージョンであることを確認してから行ってください。また、ご利用になっている認証局が対応していることもご確認ください。 ②バージョンアップ後に、信頼済みサイトの設定が必要になります。 ③Internet Explorer 8以降をご利用の場合、互換表示設定が必要になります。	①信頼済みサイトの設定 ⑧互換表示設定	2008/9/1 2012/3更新 2014/6更新
117	○	○		○								画面のレイアウト表示が崩れてしまいます。	Internet Explorer 8以降を利用されている場合は、互換表示設定を行って下さい。	⑧互換表示設定	2010/12/1 2012/3更新 2014/6更新
118	○	○				○		○				添付資料や内訳書など、システムからファイルをダウンロードしようとすると、画面上部にセキュリティ保護の情報バーが表示されます。	信頼済みサイトの「レベルのカスタマイズ」[ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]が無効になっている可能性があります。 [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]を有効にして下さい。	①信頼済みサイトの設定	2012/3/1
119	○									○		発注情報（登録データ）登録／修正画面で、保存ボタンを押した後にチェックエラーとなった場合、アップロードした入札公告や発注図書のファイルのパス情報がクリアされてしまう。	セキュリティの観点から、ファイルのパス情報をクリアしています。再度アップロードの操作を行って下さい。		2012/3/1
120	○									○		一般競争入札（入札後資格確認型）の案件について、資格審査のため、電子入札システムにて「保留」とした後、入札情報公開システムに開札結果を中途連携したところ、入札参加資格審査結果の資格有無が「資格無」と表示されている。	一般競争入札（入札後資格確認型）の場合、入札書提出前に資格審査を実施しないため、「資格無」と表示されています。落札者決定後、開札結果が連携されると落札者が「資格有」と表示されます。		2012/3/1
121	○	○		○								タスクバーや通知領域にJavaのアイコンが表示されていません。	Javaコントロールパネルの「詳細」[その他][システムトレイにJavaアイコンを配置]のチェックボックスのチェックが外れている可能性があります。 [システムトレイにJavaアイコンを配置]のチェックボックスをチェックしてください。	⑨Javaアイコンの表示方法	2014/6/10

①信頼済みサイトの設定

※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1) メニューバー (ツール) - (インターネットオプション) ①をクリックします。



2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1) [セキュリティ] タブ①をクリックします。

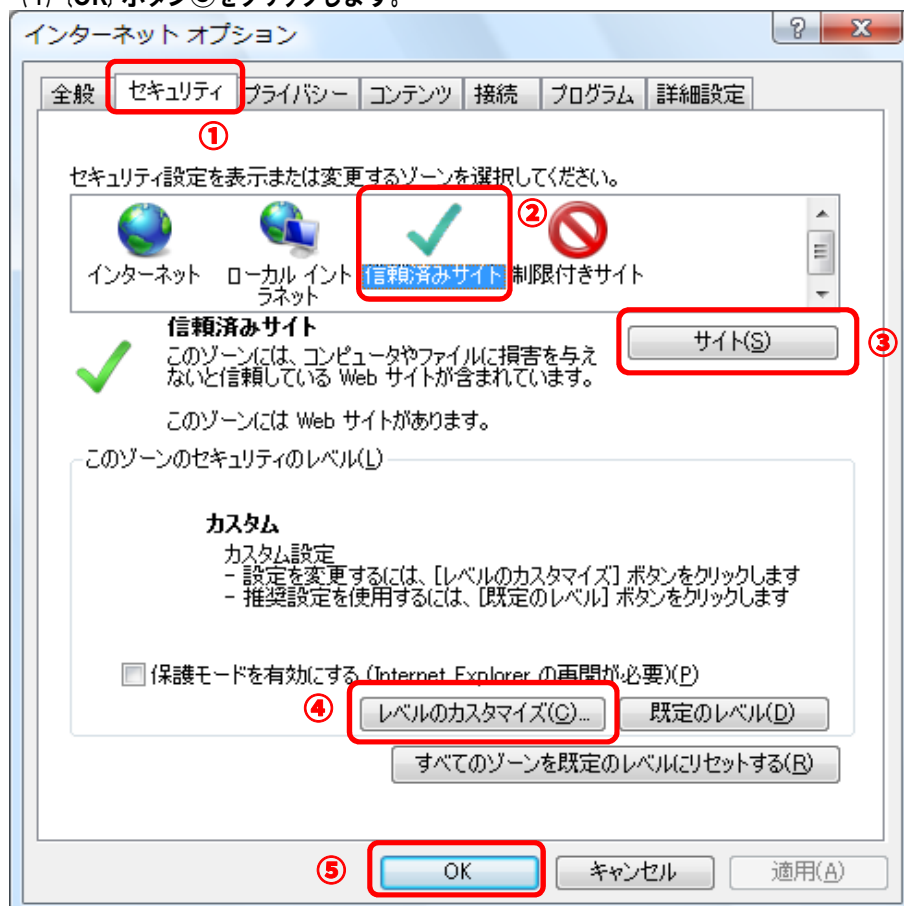
(2) [信頼済みサイト] ②をクリックし、[サイト] ボタン③をクリックします。

→2. 1. 信頼済みサイトダイアログ (1) へ

(3) [レベルのカスタマイズ] ボタン④をクリックします。

2. 2. セキュリティ設定－信頼されたゾーンダイアログ (1) へ

(4) [OK] ボタン⑤をクリックします。

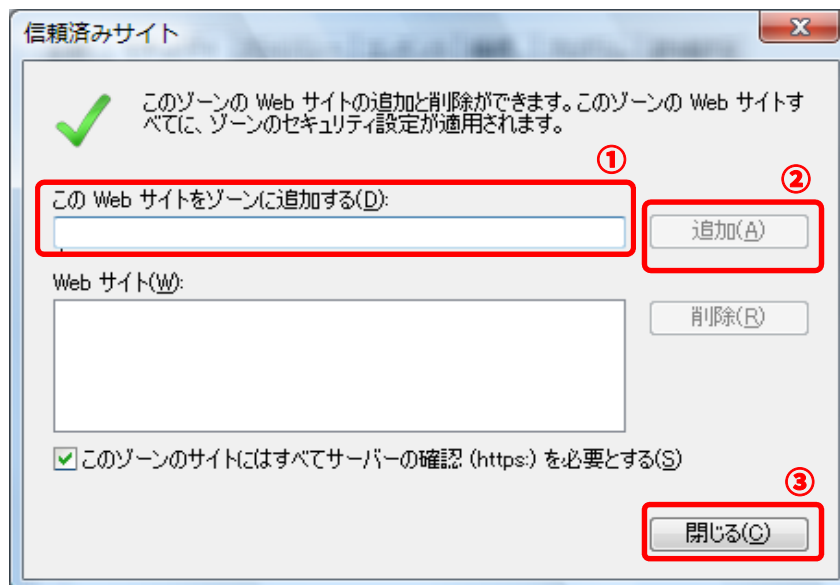


2. 1. 信頼済みサイトダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) [次のWebサイトをゾーンに追加する] 欄①に下記「電子入札URL」に示すアドレスを一行ずつ入力します。
 - (2) [追加] ボタン②をクリックし、[Webサイト] にURLが追加されたことを確認します。
 - (3) 上記 (1) ～ (2) を必要なURL分行います。

電子入札URL

受注者: <https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/>
<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/> (入札情報公開システムを利用する場合のみ必要)

- (4) [閉じる] ボタン③をクリックします。(Internet Explorer6の場合は [OK] ボタン)
→2. インターネットオプションダイアログ (3) へ



2. 2. セキュリティ設定－信頼されたゾーンダイアログにて以下の操作を行います。

(1) [ポップアップブロックの使用] ①を [無効にする] に変更します。

(2) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示] ②を [有効にする] に変更します。

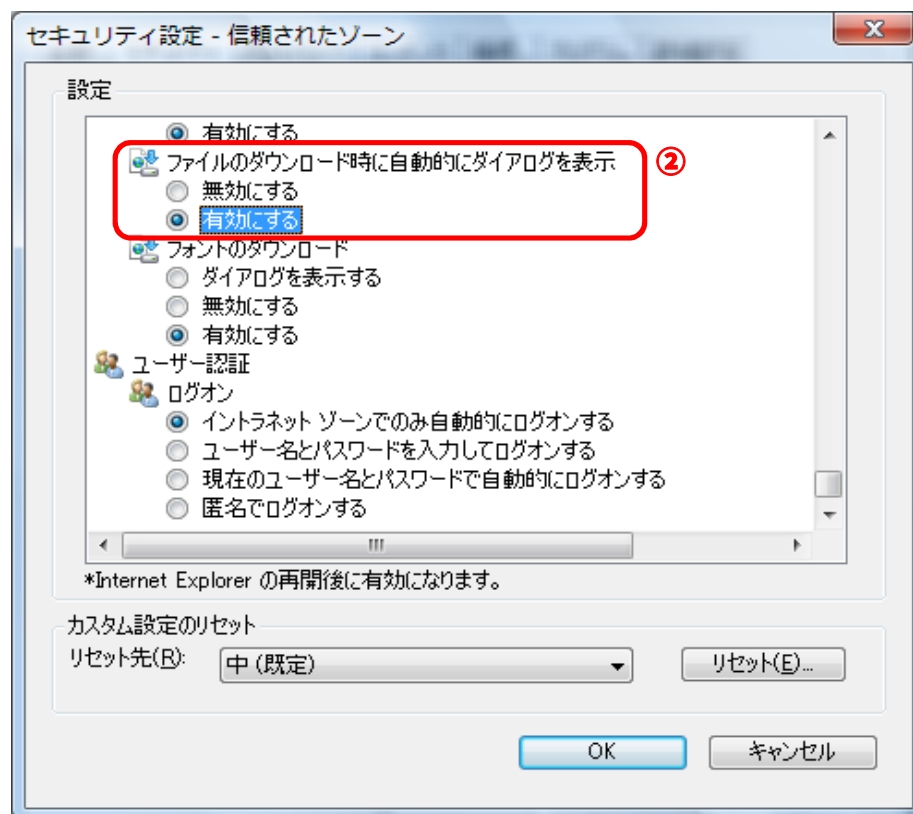
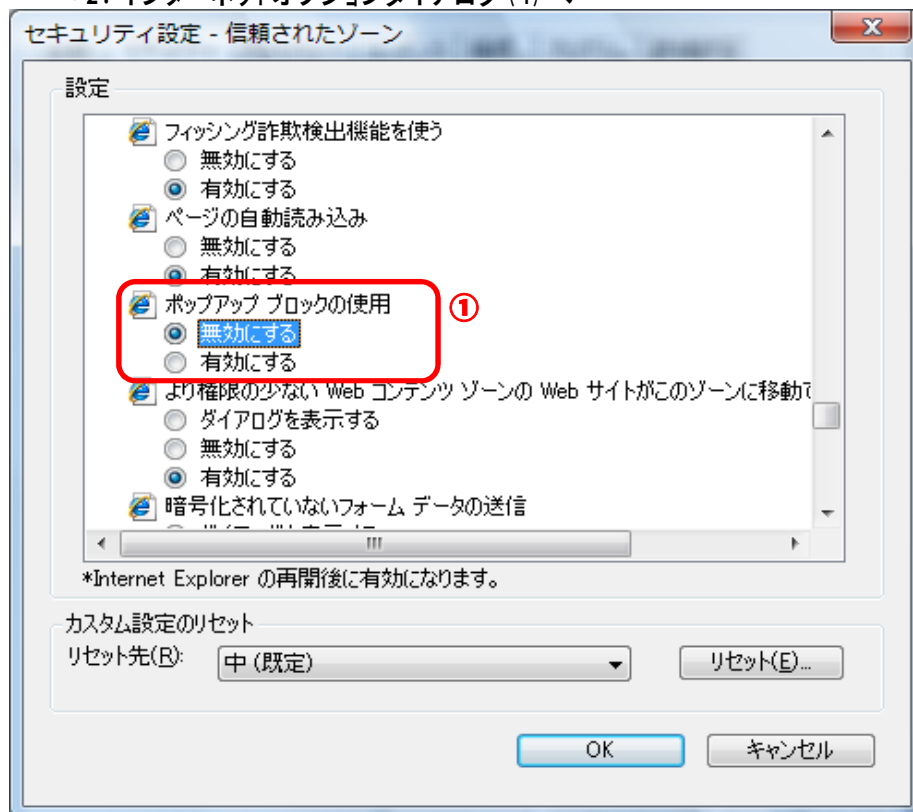
※Internet Explorer 9以降にはこの設定項目が無い場合、設定は不要です。

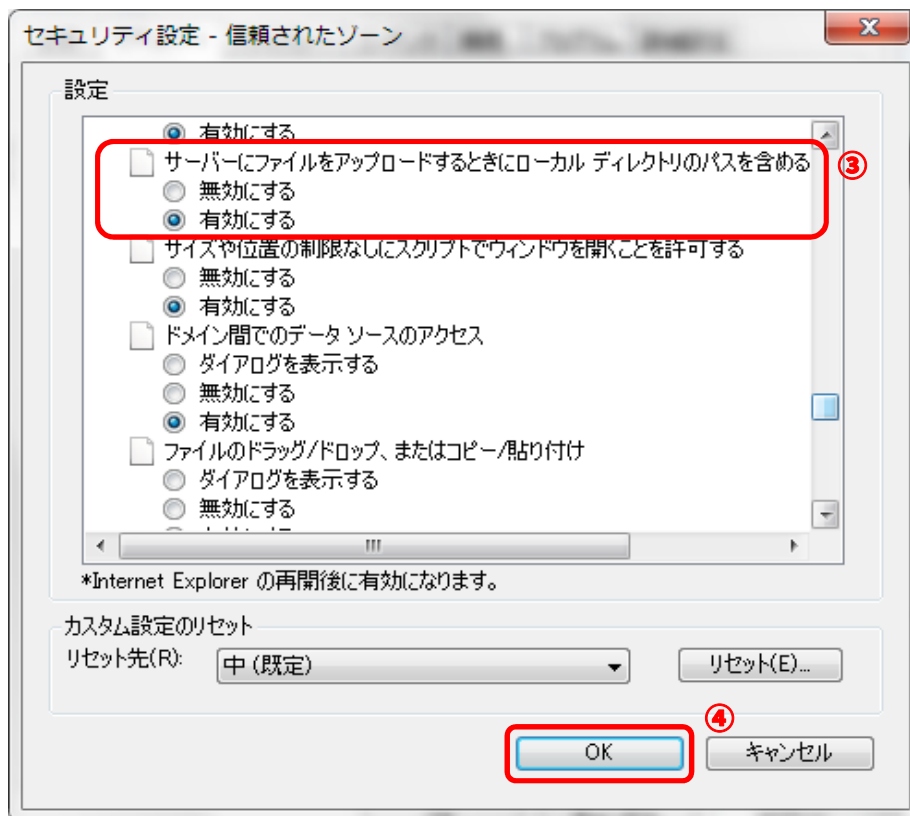
(3) [サーバーにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める] ③が [有効にする] であること確認します。

※通常の初期設定は [有効にする] です。[無効にする] が選択されている場合は [有効にする] に変更してください。

(4) [OK] ボタン④をクリックします。

→2. インターネットオプションダイアログ (4) へ





3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

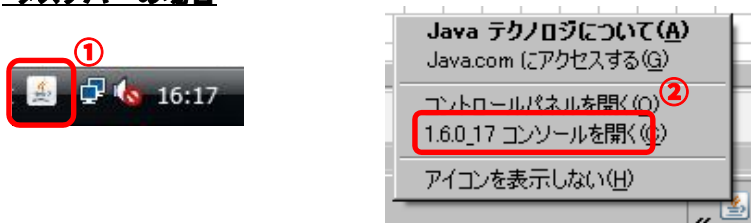
以上で設定は終了です。

②Javaバージョン確認

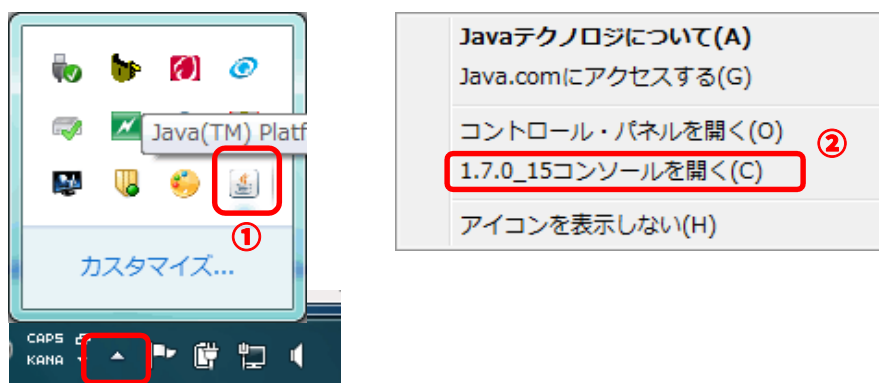
・JAVAのバージョンは以下の方法でご確認ください。

1. 電子入札使用中にタスクバーや通知領域に表示されるJavaのアイコン①を右クリックし、[コンソールを開く] ②をクリック

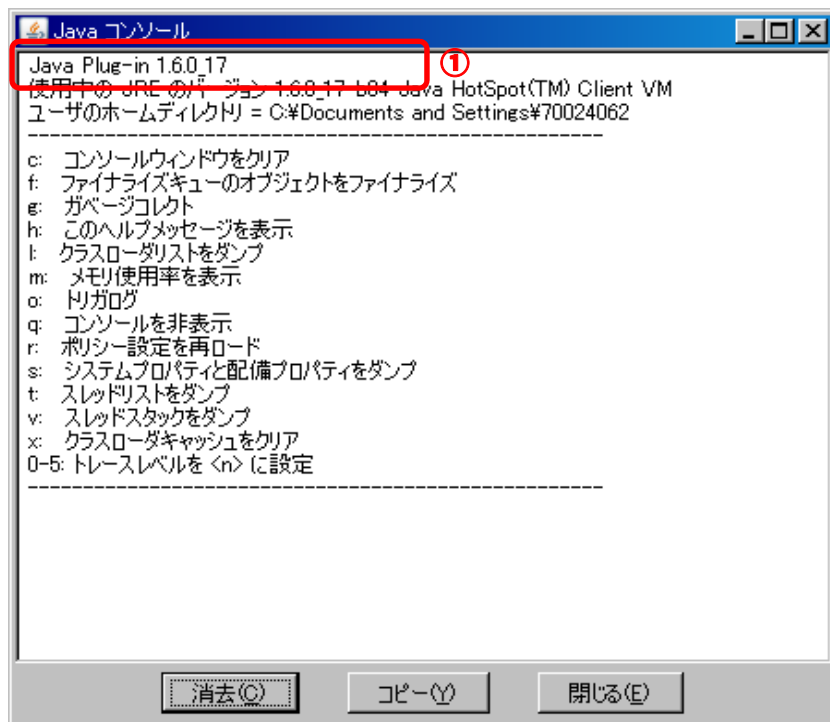
・タスクバーの場合



・通知領域の場合



2. 画面に表示されるバージョン①を確認します。



③IEキャッシュクリア手順

・設定手順はバージョンにより異なります。以下のご利用のバージョンの手順をご参照ください。

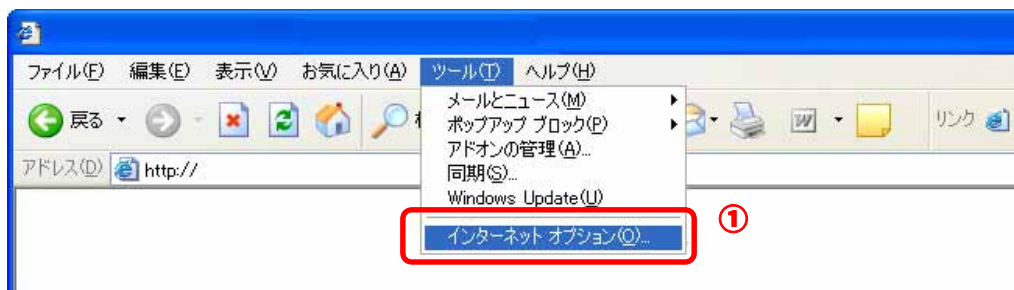
※Windows8.1をご利用の場合は、デスクトップ画面よりInternet Explorerを開いてください。

- A. Internet Explorer 6 の場合
- B. Internet Explorer 7 の場合
- C. Internet Explorer 8 の場合
- D. Internet Explorer 9 の場合
- E. Internet Explorer 10およびInternet Explorer 11 の場合

A. Internet Explorer 6 の場合

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

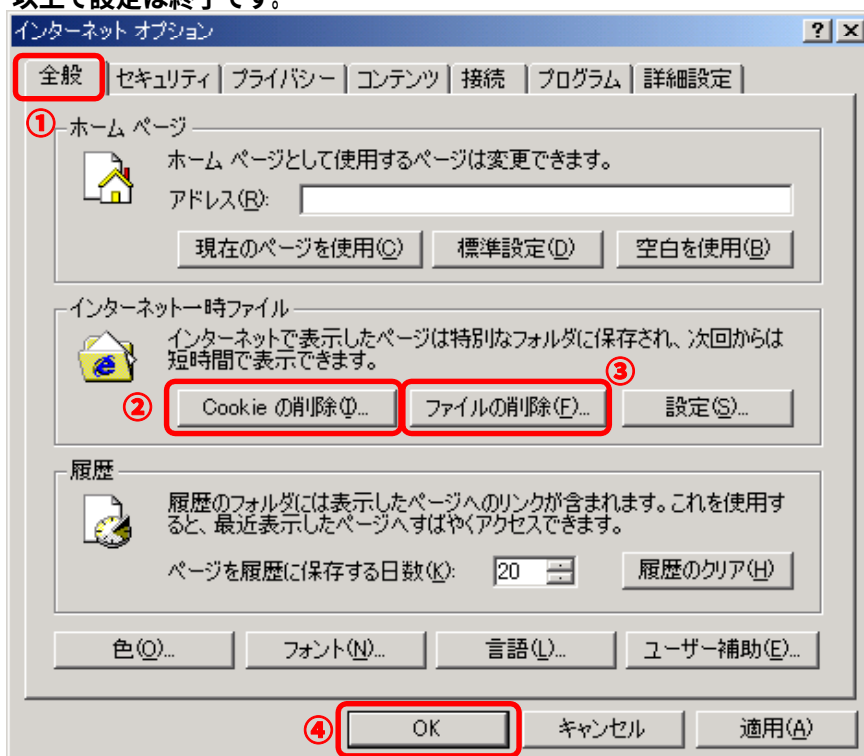
(1) メニューバー [ツール] - [インターネットオプション] ①をクリックします。



2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

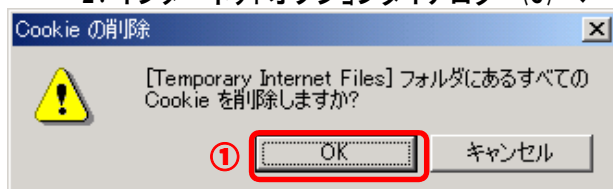
- (1) [全般] タブ①をクリックします。
- (2) 「インターネット一時ファイル」にある [Cookieの削除] ボタン②をクリックします。
→ 2. 1. Cookieの削除ダイアログ (1) へ
- (3) 「インターネット一時ファイル」にある [ファイルの削除] ボタン③をクリックします。
→ 2. 2. ファイルの削除ダイアログ (1) へ
- (4) [OK] ボタン④をクリックします。

以上で設定は終了です。

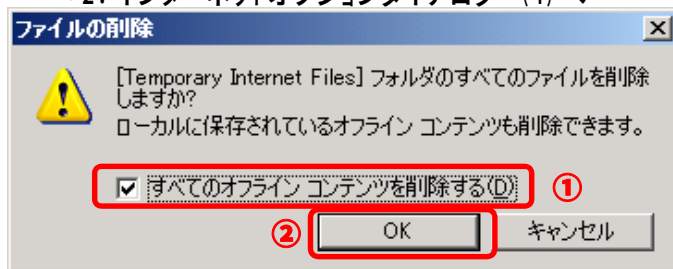


2. 1. Cookieの削除ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) ファイルの削除メッセージについて [OK] ボタン①をクリックします。
→ 2. インターネットオプションダイアログ (3) へ



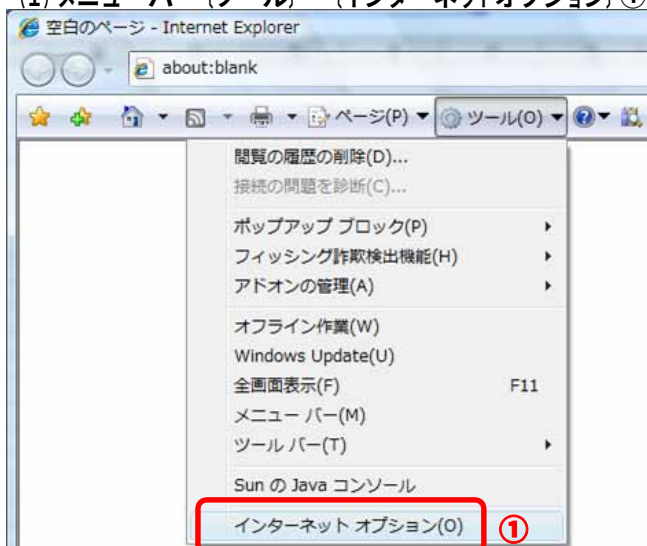
2. 2. ファイルの削除ダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) 「すべてのオフライン コンテンツを削除する」をチェックします。
 - (2) [OK] ボタン②をクリックします。
- 2. インターネットオプションダイアログ (4) へ



B. Internet Explorer 7 の場合

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1) メニューバー (ツール) - (インターネットオプション) ①をクリックします。



2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

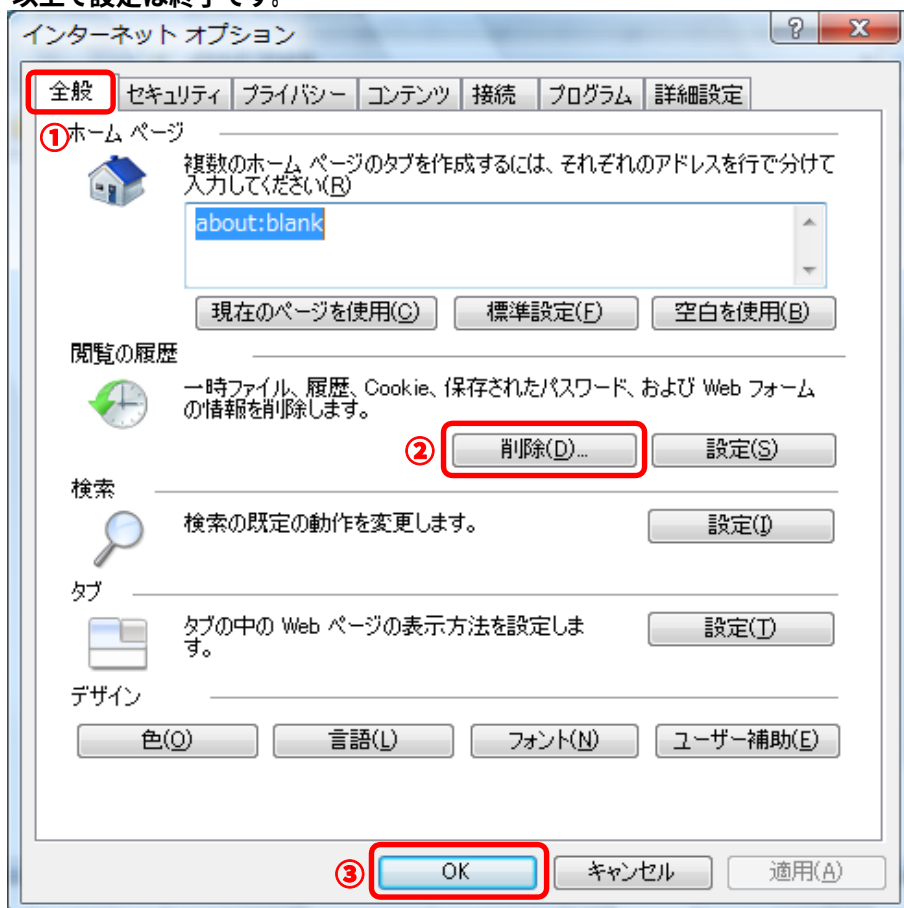
(1) [全般] タブ①をクリックします。

(2) 「閲覧の履歴」にある (削除) ボタン②をクリックします。

→2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (1) へ

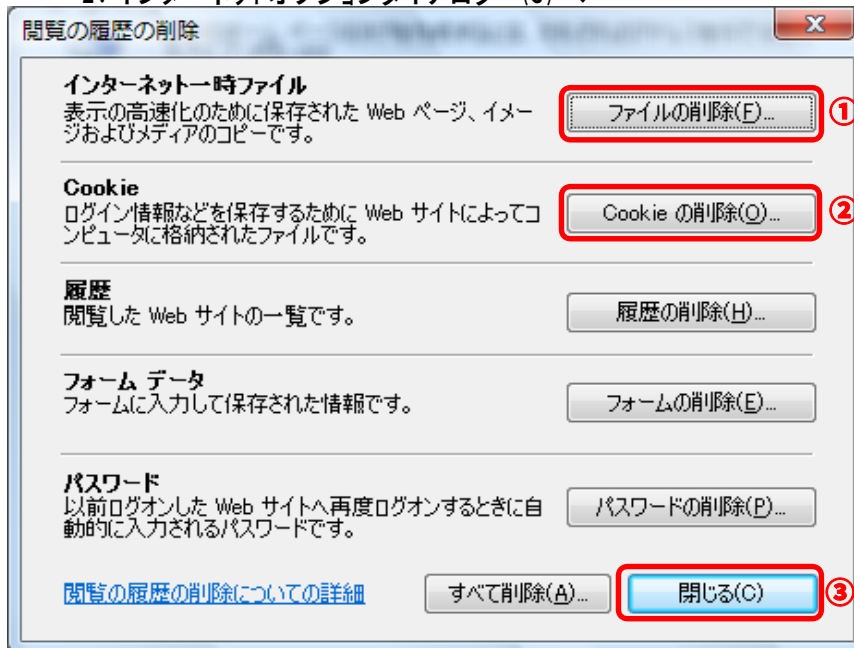
(3) (OK) ボタン③をクリックします。

以上で設定は終了です。



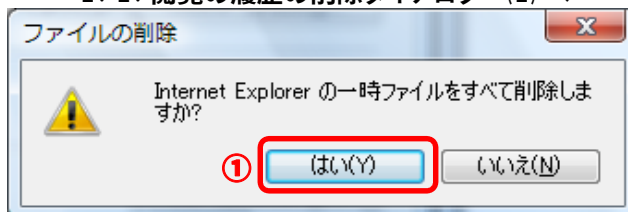
2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) 「インターネット一時ファイル」にある「ファイルの削除」ボタン①をクリックします。
→2. 1. 1. ファイルの削除ダイアログ (1) へ
- (2) 「Cookie」にある「Cookieの削除」ボタン②をクリックします。
→2. 1. 2. Cookieの削除ダイアログ (1) へ
- (3) 「閉じる」ボタン③をクリックします。
→2. インターネットオプションダイアログ (3) へ



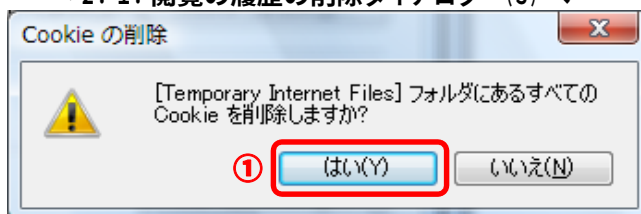
2. 1. 1. ファイルの削除ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) [OK] ボタン①をクリックします。
→2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (2) へ



2. 1. 2. ファイルの削除ダイアログにて以下の操作を行います。

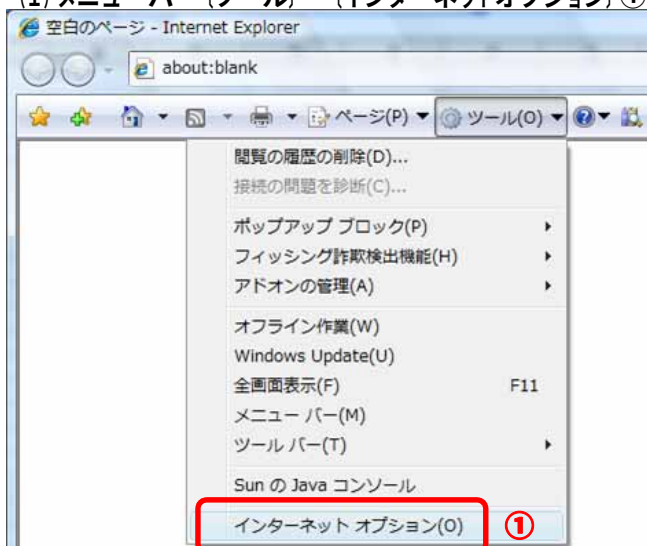
- (1) [OK] ボタン①をクリックします。
→2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (3) へ



C. Internet Explorer 8 の場合

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1) メニューバー (ツール) - (インターネットオプション) ①をクリックします。



2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

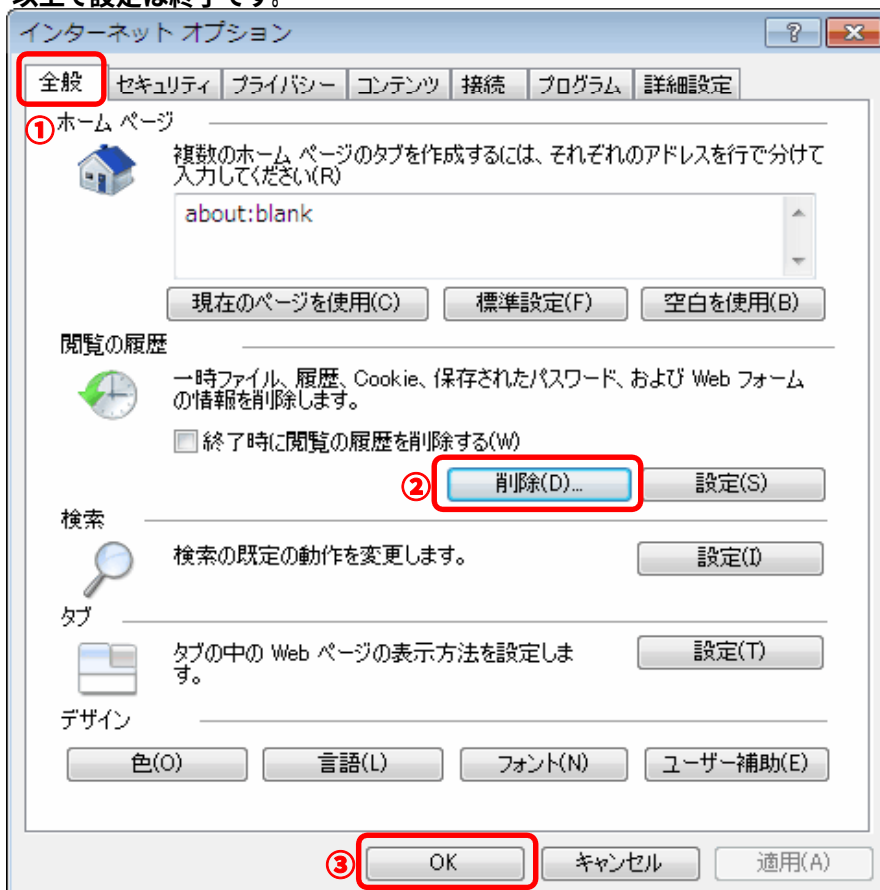
(1) [全般] タブ①をクリックします。

(2) 「閲覧の履歴」にある (削除) ボタン②をクリックします。

→ 2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (1) へ

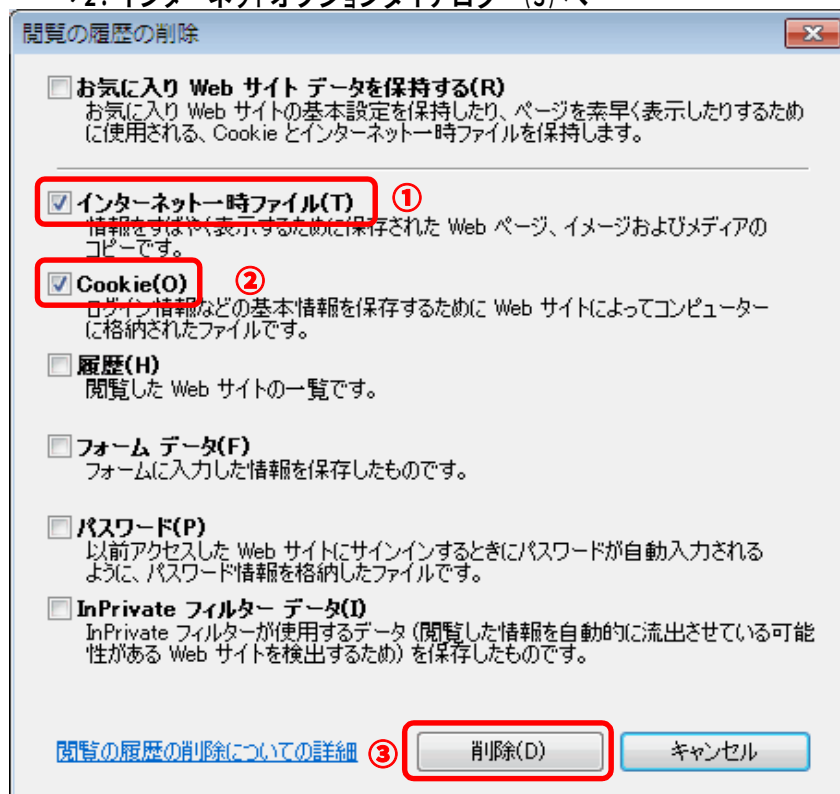
(3) [OK] ボタン③をクリックします。

以上で設定は終了です。



2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) 「インターネット一時ファイル」チェックボックス①をチェックします。
 - (2) 「Cookie」チェックボックス②をチェックします。
 - (3) (削除) ボタン③をクリックします。

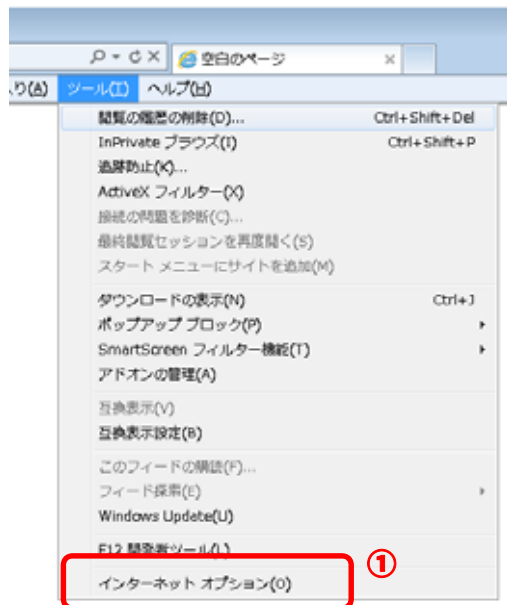
→2. インターネットオプションダイアログ (3) へ



D. Internet Explorer 9 の場合

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

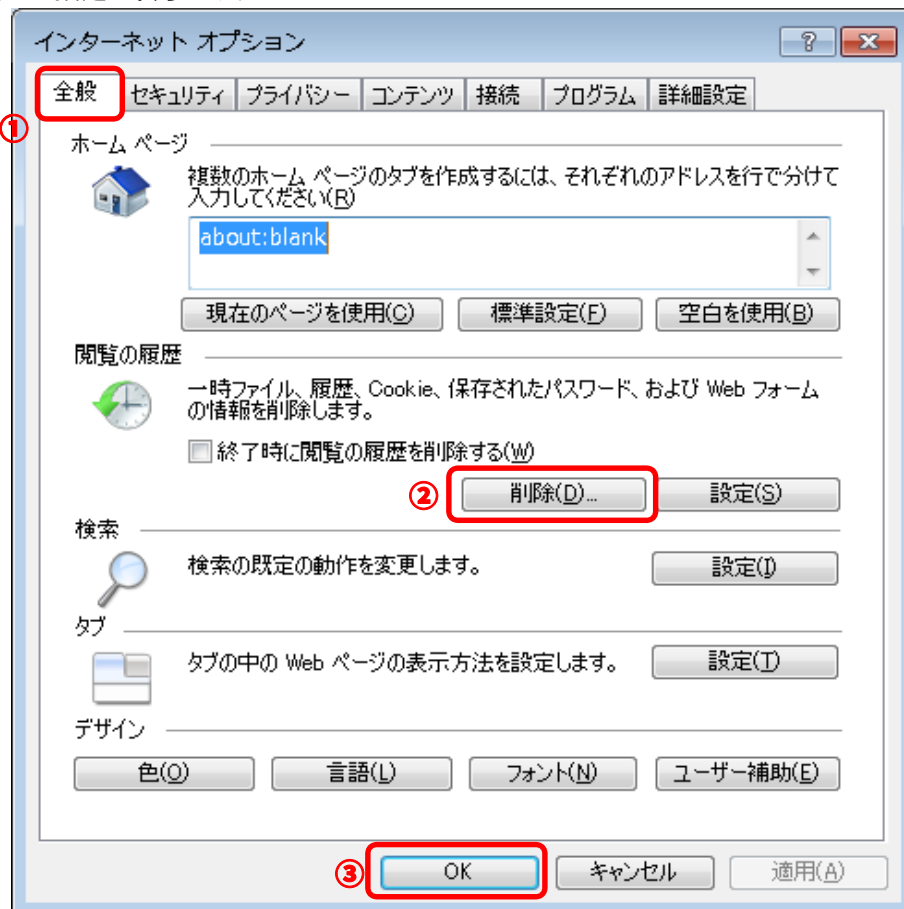
- (1) メニューバー (ツール) – (インターネットオプション) ①をクリックします。



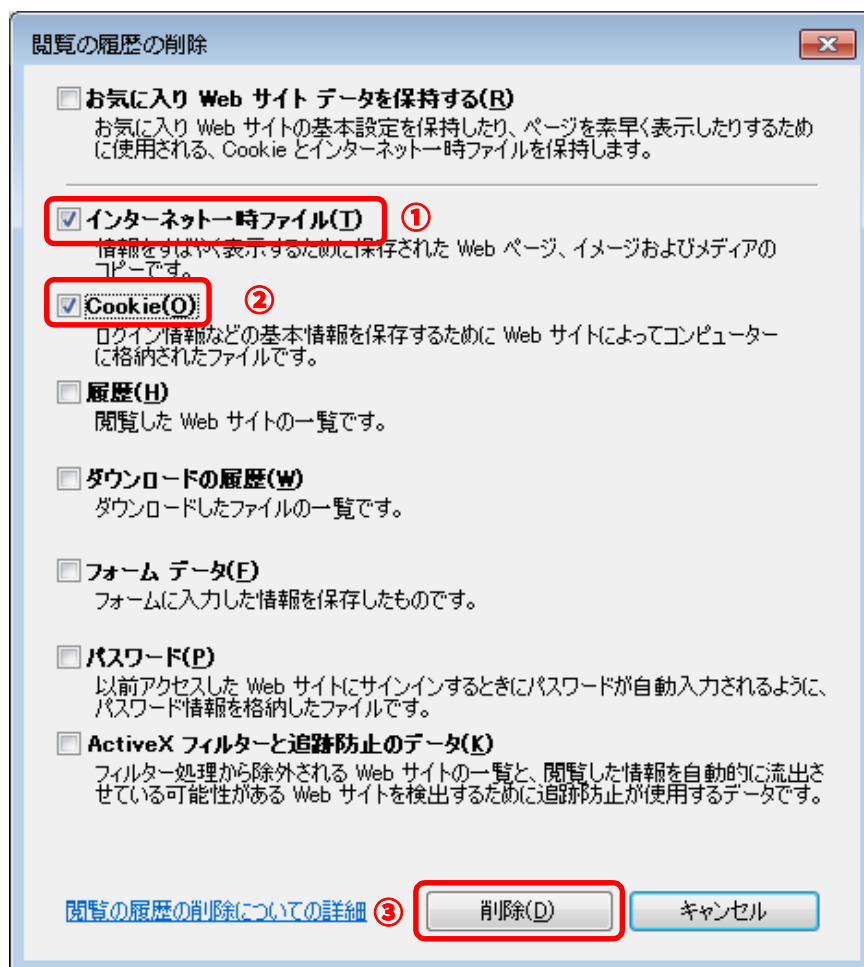
2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) [全般] タブ①をクリックします。
(2) 「閲覧の履歴」にある (削除) ボタン②をクリックします。
→ 2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (1) へ
(3) [OK] ボタン③をクリックします。

以上で設定は終了です。



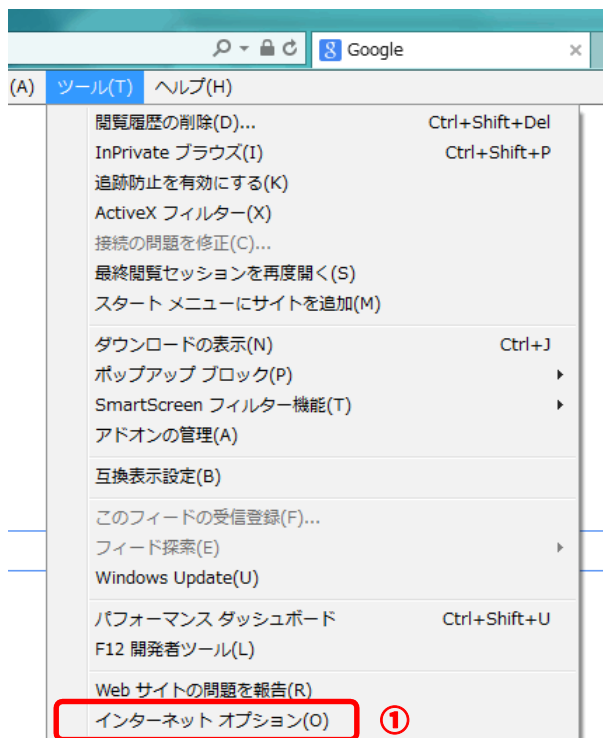
2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) 「インターネット一時ファイル」チェックボックス①をチェックします。
 - (2) 「Cookie」チェックボックス②をチェックします。
 - (3) (削除) ボタン③をクリックします。
- 2. インターネットオプションダイアログ (3) へ



E. Internet Explorer 10およびInternet Explorer 11 の場合

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

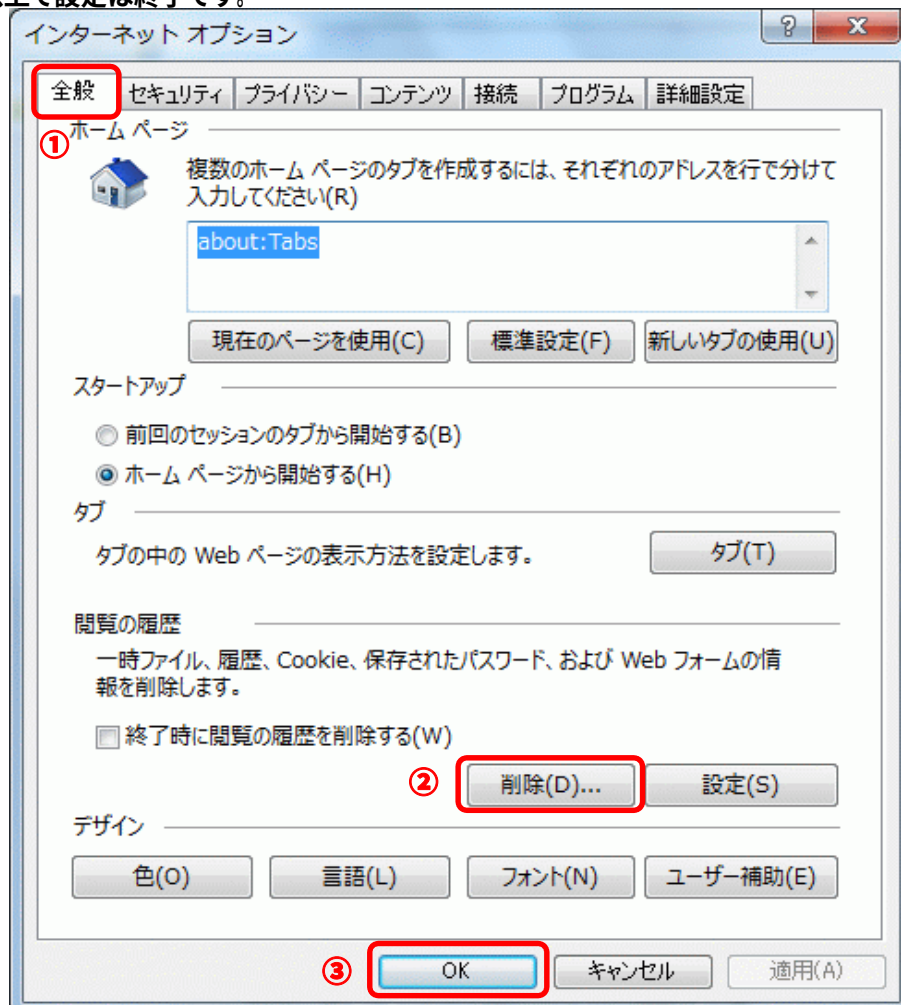
- (1) メニューバー (ツール) – (インターネットオプション) ①をクリックします。



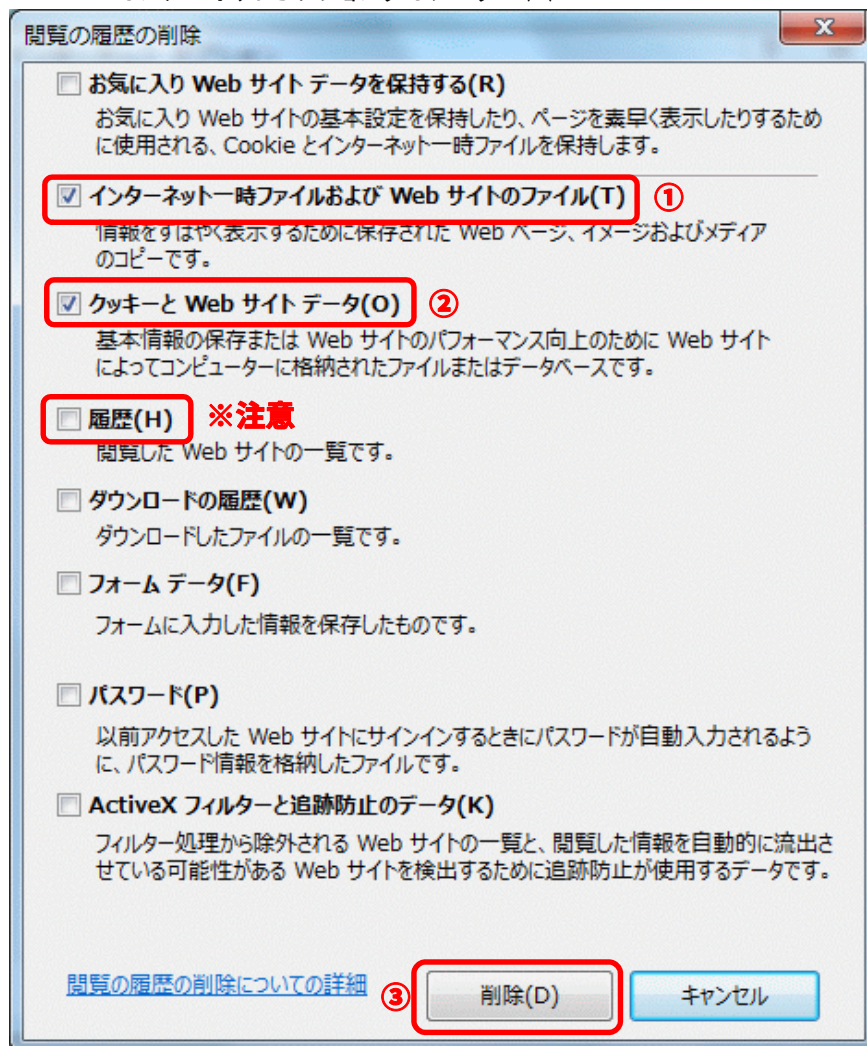
2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) [全般] タブ①をクリックします。
(2) 「閲覧の履歴」にある (削除) ボタン②をクリックします。
→ 2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログ (1) へ
(3) [OK] ボタン③をクリックします。

以上で設定は終了です。



2. 1. 閲覧の履歴の削除ダイアログにて以下の操作を行います。
- (1) 「インターネット一時ファイルおよびWebサイトのファイル」チェックボックス①をチェックし
 - (2) 「クッキーとWebサイトデータ」チェックボックス②をチェックします。
※「履歴」チェックボックスにはチェックをしないでください。
「履歴」を削除した場合、互換表示設定にて設定したアドレスが消えてしまいます。
 - (3) 「削除」ボタン③をクリックします。
- 2. インターネットオプションダイアログ (3) へ



④JARキャッシュクリア手順

・JARキャッシュは以下の手順でクリアしてください。

・JRE6の場合

1. 「スタート」ボタンを押してコントロールパネルをクリックします。
2. 「Java」をダブルクリックします。

※カテゴリ表示になっている場合には、

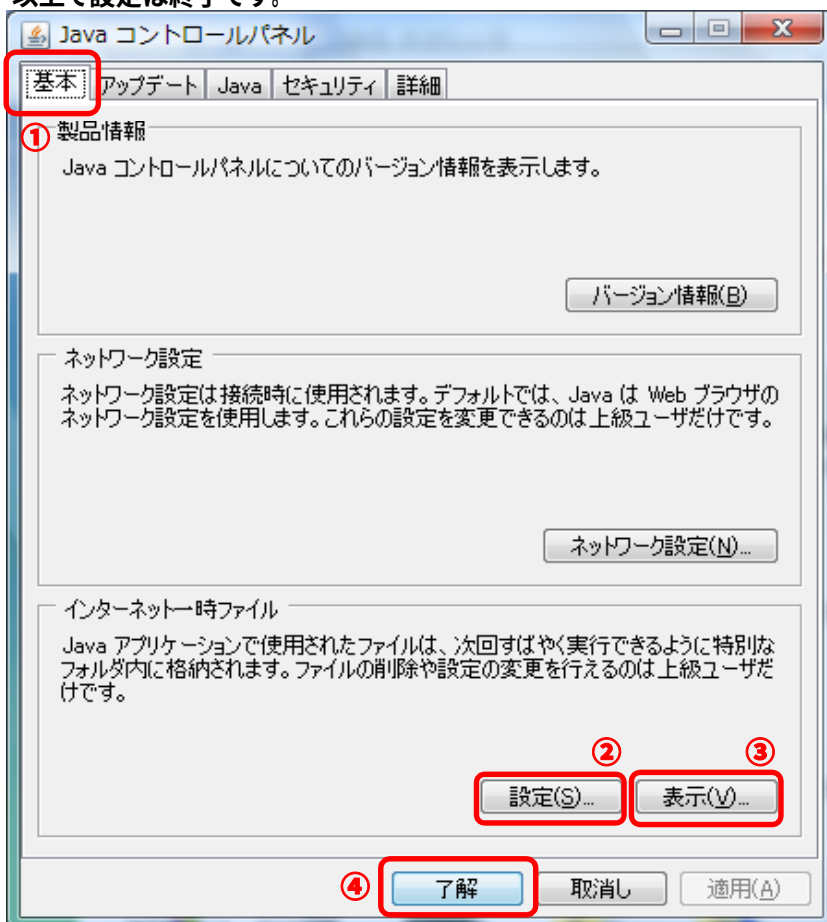
左側の「クラシック表示」(WindowsXPの場合は「クラシック表示に切り替える」)をクリックして表示してください。
Windows7のカテゴリ表示の場合は「プログラム」をクリックした後の画面に表示されます。



3. Java コントロールパネルにて以下の操作を行います。

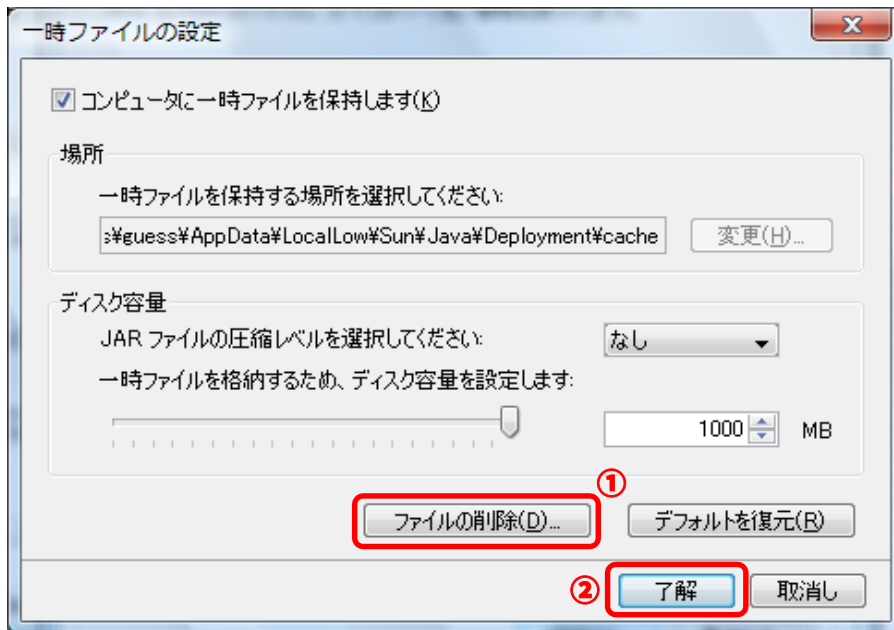
- (1) [基本] タブ①をクリックします。
- (2) 「インターネット一時ファイル」にある [設定] ボタン②をクリックします。
→3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログ (1) へ
- (3) 「インターネット一時ファイル」にある [表示] ボタン③をクリックします。
→3. 2. Javaキャッシュビューアダイアログ (1) へ
- (4) [了解] ボタン④をクリックします。

以上で設定は終了です。



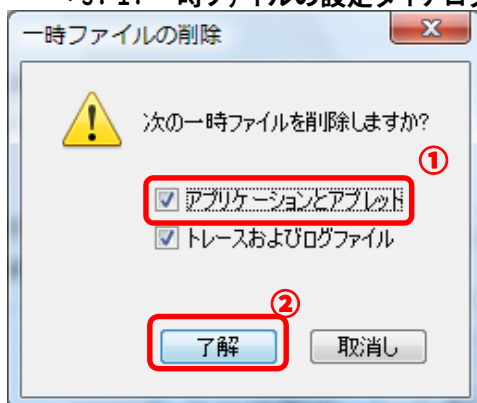
3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) [ファイルの削除] ボタン①をクリックします。
→3. 1. 1. 一時ファイルの削除ダイアログ (1) へ
- (2) [了解] ボタン②をクリックします。
→3. Java コントロールパネル (3) へ



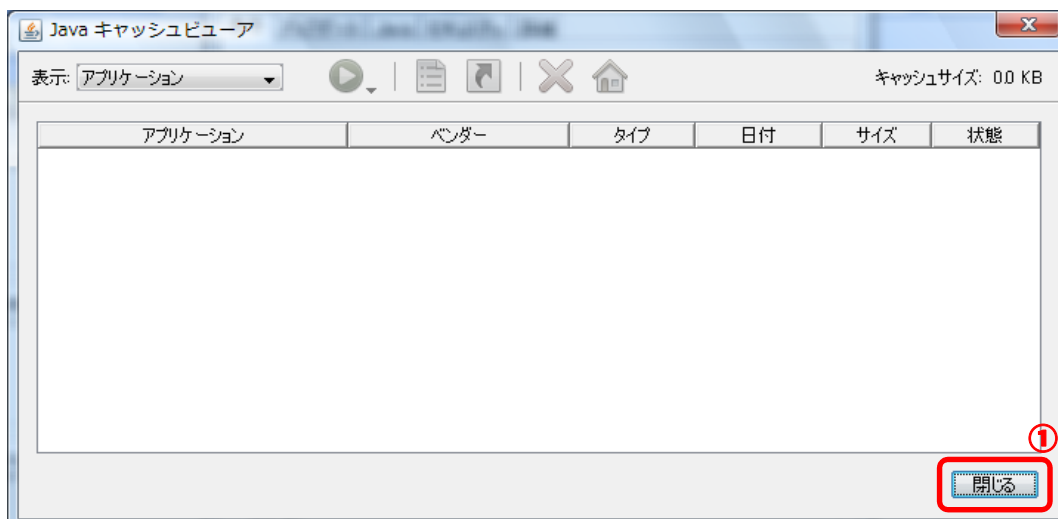
3. 1. 1. 一時ファイルの削除ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) 「アプリケーションとアプレット」チェックボックス①にチェックつけます。
- (2) [了解] ボタン②をクリックします。
→3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログ (2) へ



3. 2. Javaキャッシュビューアダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) 一覧に何も無いことを確認し、[閉じる] ボタン①をクリックします。
→3. Java コントロールパネル (4) へ



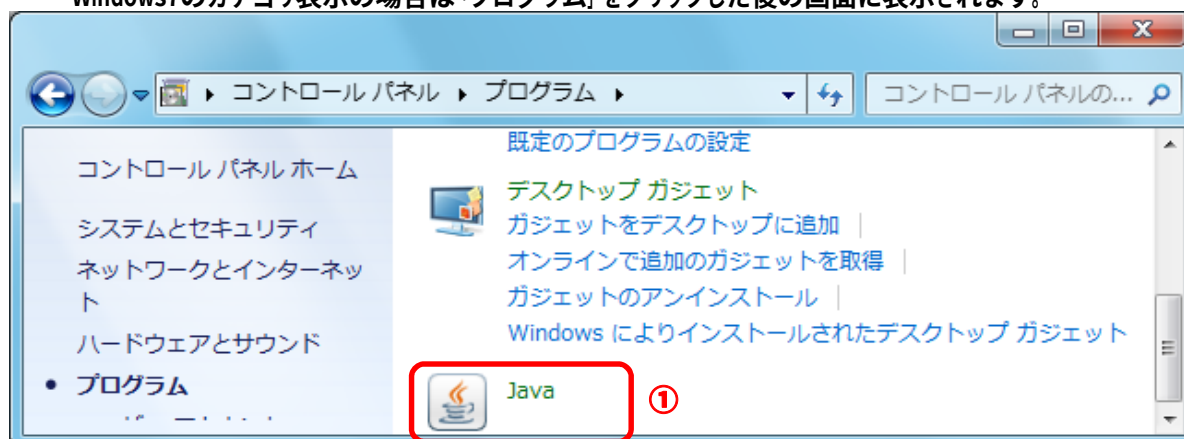
・JRE7の場合

1. 「スタート」ボタンを押してコントロールパネルをクリックします。

2. 「Java」をダブルクリックします。

※カテゴリ表示になっている場合には、

左側の「クラシック表示」(WindowsXPの場合は「クラシック表示に切り替える」)をクリックして表示してください。
Windows7のカテゴリ表示の場合は「プログラム」をクリックした後の画面に表示されます。



3. Java コントロールパネルにて以下の操作を行います。

(1) 「一般」タブ①をクリックします。

(2) 「インターネット一時ファイル」にある「設定」ボタン②をクリックします。

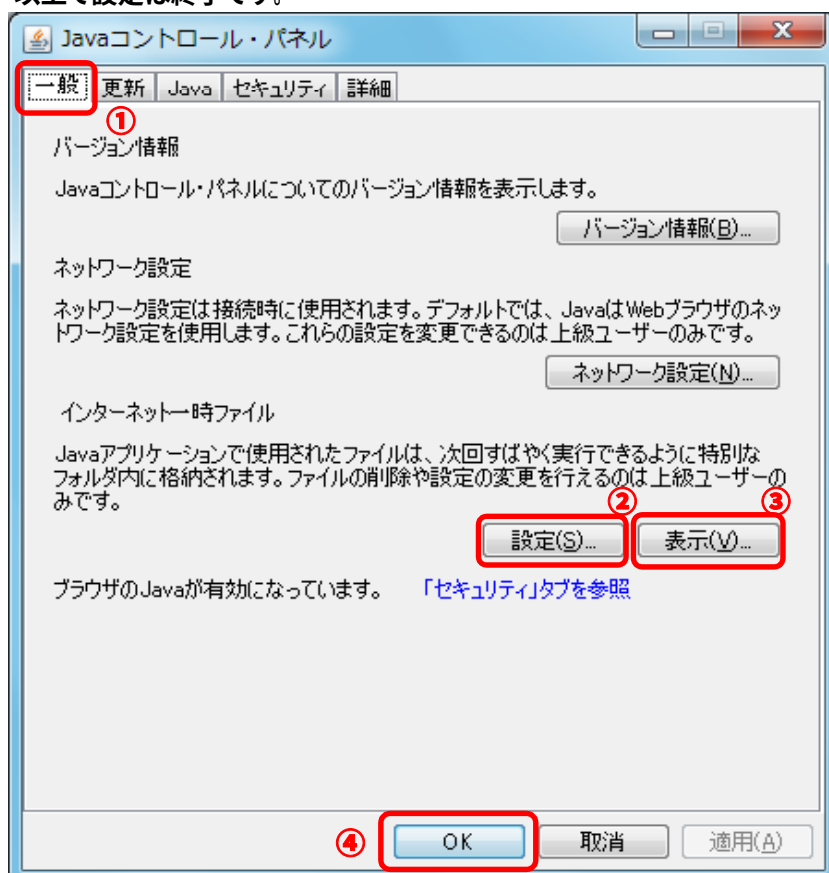
→3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログ (1) へ

(3) 「インターネット一時ファイル」にある「表示」ボタン③をクリックします。

→3. 2. Javaキャッシュビューアダイアログ (1) へ

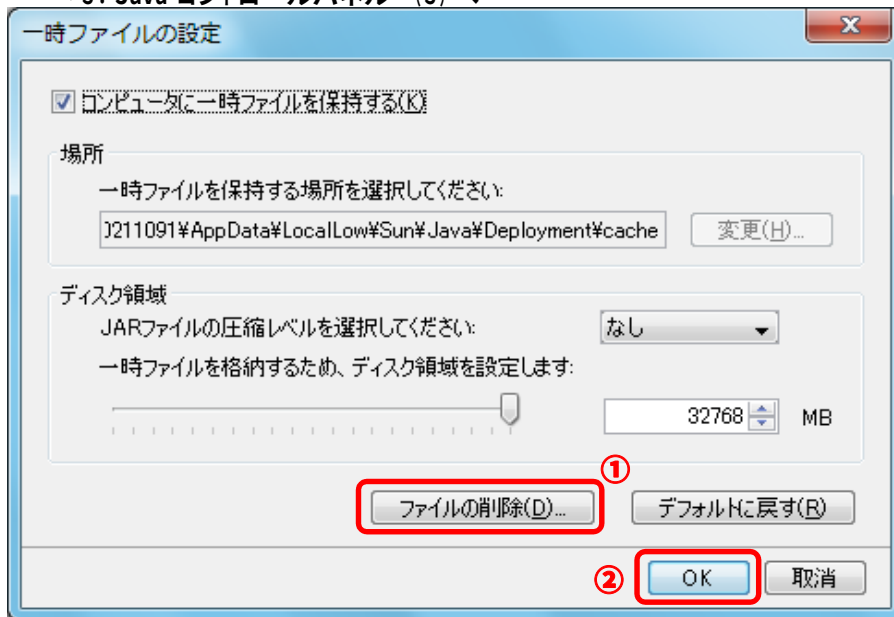
(4) 「OK」ボタン④をクリックします。

以上で設定は終了です。



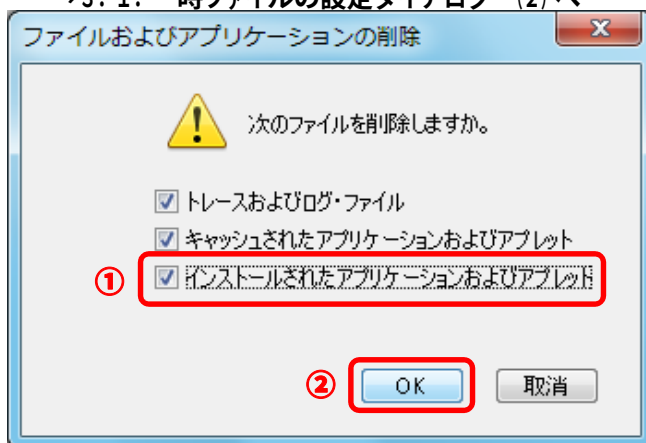
3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) [ファイルの削除] ボタン①をクリックします。
→3. 1. 1. 一時ファイルの削除ダイアログ (1) へ
- (2) (OK) ボタン②をクリックします。
→3. Java コントロールパネル (3) へ



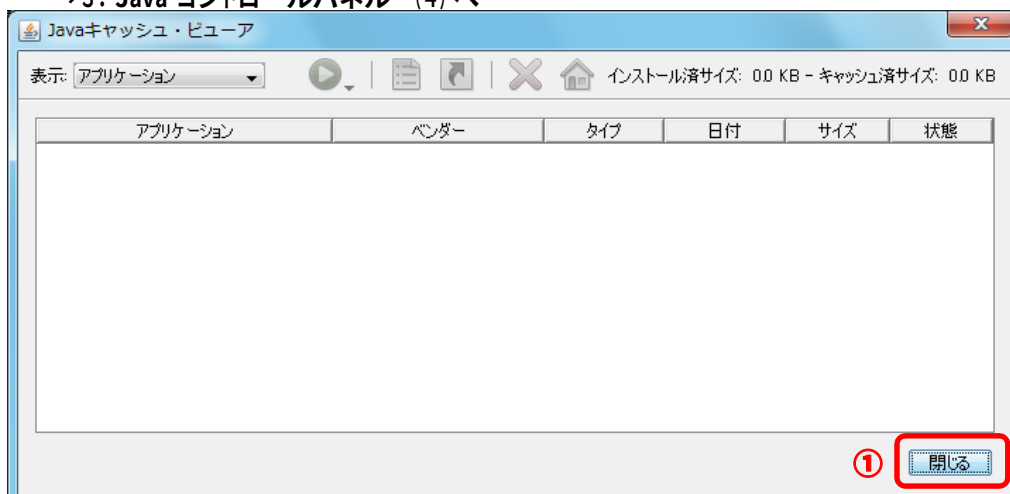
3. 1. 1. 一時ファイルの削除ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) 「インストールされたアプリケーションおよびアプレット」チェックボックス①にチェックつけます。
- (2) (OK) ボタン②をクリックします。
→3. 1. 一時ファイルの設定ダイアログ (2) へ



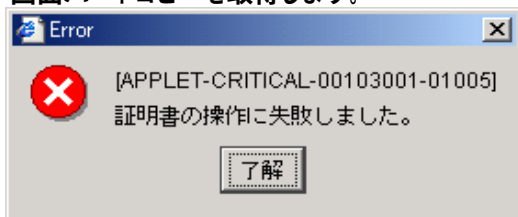
3. 2. Javaキャッシュビューアダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) 一覧に何も無いことを確認し、(閉じる) ボタン①をクリックします。
→3. Java コントロールパネル (4) へ



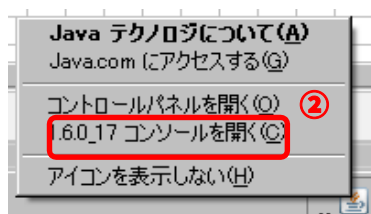
⑤JavaConsoleの取得手順

1. 下記に示すようなエラーが画面上に表示されている状態で、キーボードの「PrintScreen」キーを押下し、画面ハードコピーを取得します。

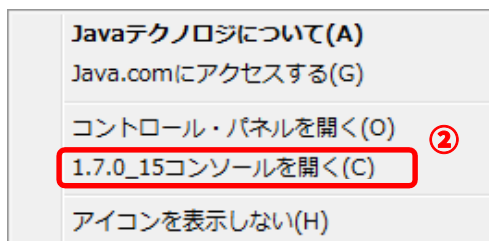
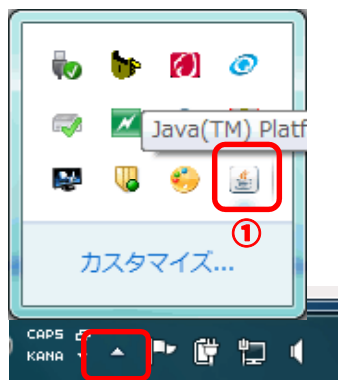


2. WordやExcelを開き画面内で右クリックをし、「貼り付け」をクリックします。(画面のハードコピーが貼付されます。)
3. 電子入札使用中にタスクバーや通知領域に表示されるJavaのアイコン①を右クリックし、[コンソールを表示] ②をクリックし

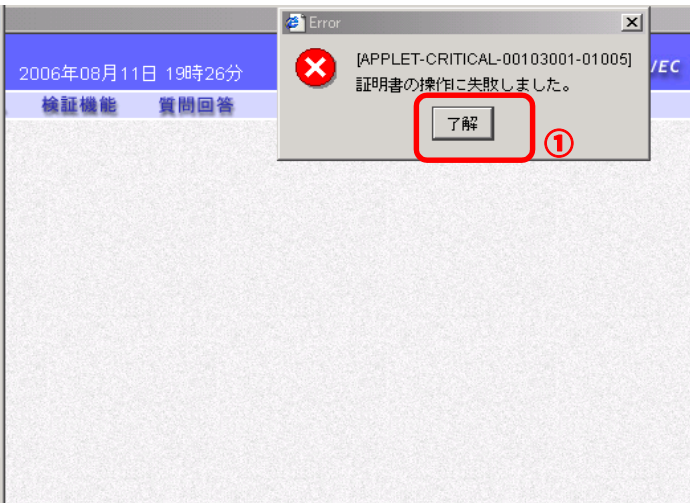
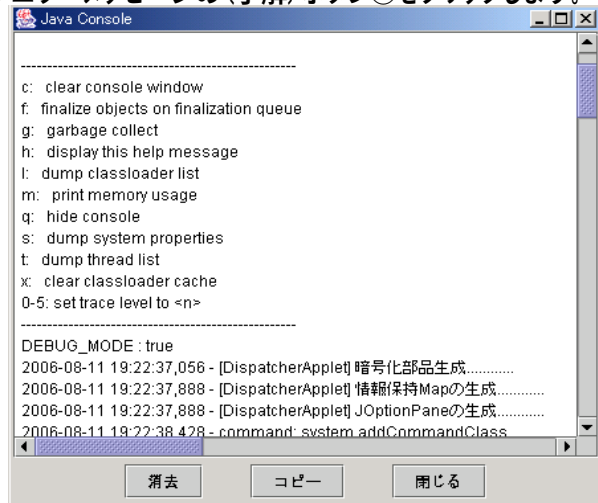
・タスクバーの場合



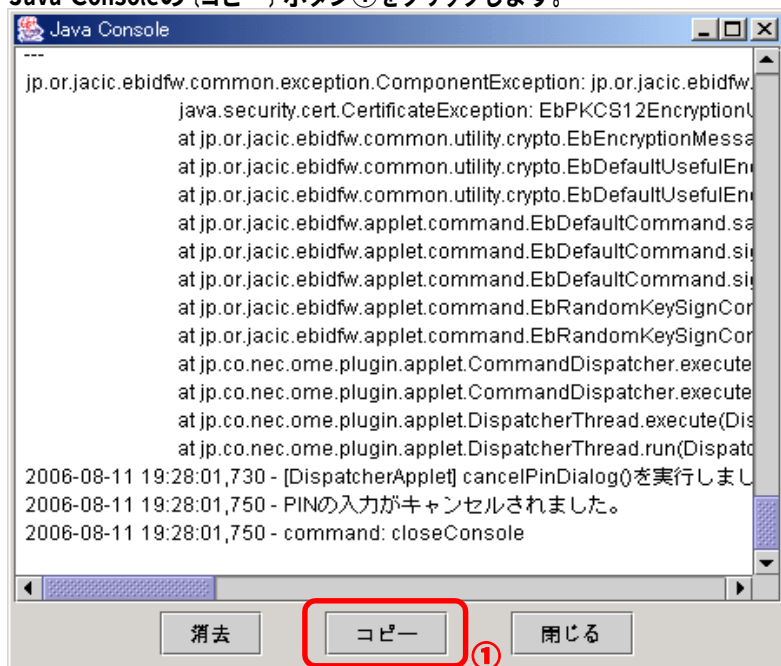
・通知領域の場合



4. エラーメッセージの [了解] ボタン①をクリックします。



5. Java Consoleの(コピー) ボタン①をクリックします。



6. WordやExcelを開き画面内で右クリックをし、「貼り付け」をクリックします。(Java Console内のログが貼付されます。)

⑥アドオンの無効化手順

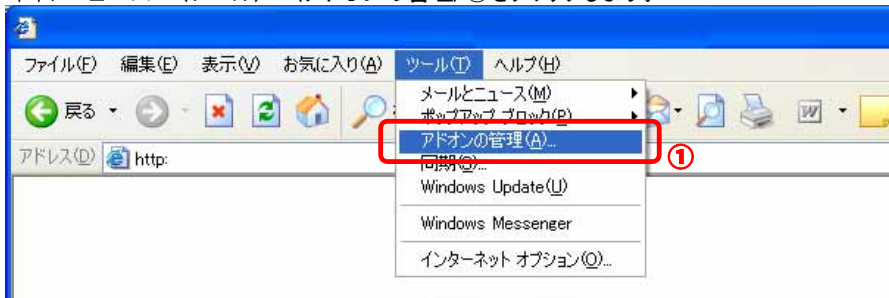
・設定手順はバージョンにより異なります。以下のご利用のバージョンの手順をご参照ください。

- A. Internet Explorer 6 の場合
- B. Internet Explorer 7 の場合
- C. Internet Explorer 8 の場合
- D. Internet Explorer 9 の場合
- E. Internet Explorer 10およびInternet Explorer 11 の場合

A. Internet Explorer 6 の場合

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1) メニューバー [ツール] - [アドオンの管理] ①をクリックします。



2. アドオンの管理ダイアログにて以下の操作を行います。

(1) [表示] プルダウン①より [Internet Explorer で使用されたアドオン] を選択します。

(2) 一覧より問題を引き起こしていると思われるアドオン②を選択し、[設定] を [無効] ③に変更します。

→2. 1. アドオンの状態ダイアログ (1) へ

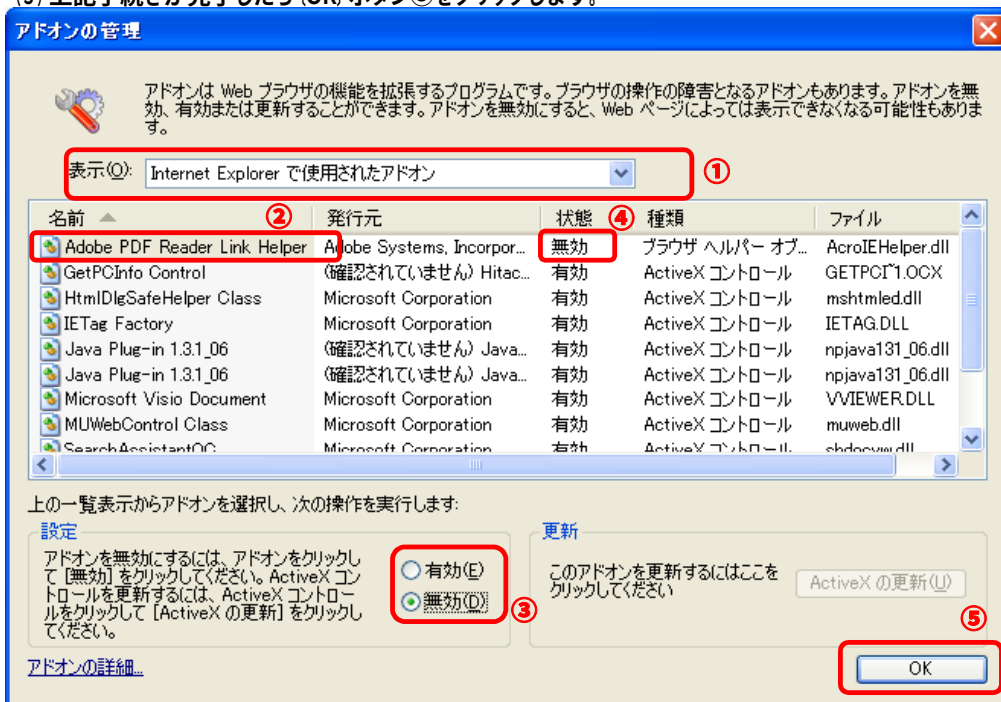
(3) 選択したアドオンの [状態] が [無効] ④になっていることを確認してください。

(4) ほかに問題を引き起こしていると思われるアドオンがある場合、(2) ~ (3) の手順を繰り返します。

ただし、「Java Plug-in」から始まるアドオンおよび「SunのJavaコンソール」は電子入札で使用しているため、無効にしないでください。

無効にすべきアドオンがわからない場合は「Java Plug-in」から始まるアドオン以外をすべて無効にしてください。

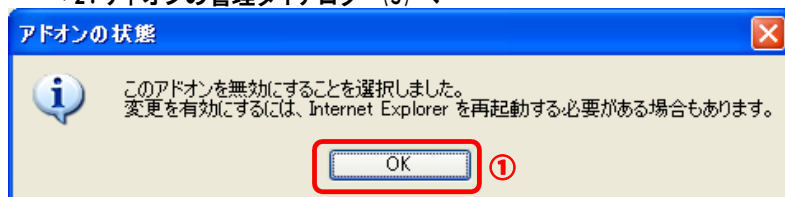
(5) 上記手続きが完了したら (OK) ボタン⑤をクリックします。



2. 1. アドオンの状態ダイアログにて以下の操作を行います。

(1) (OK) ボタン①をクリックします。

→2. アドオンの管理ダイアログ (3) へ



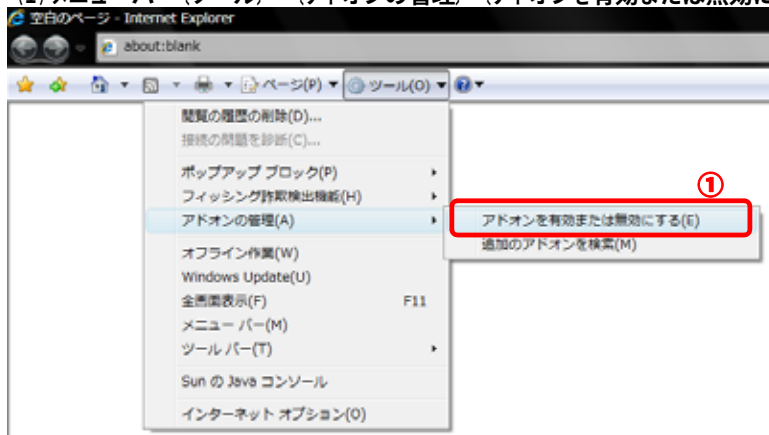
3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

B. Internet Explorer 7 の場合

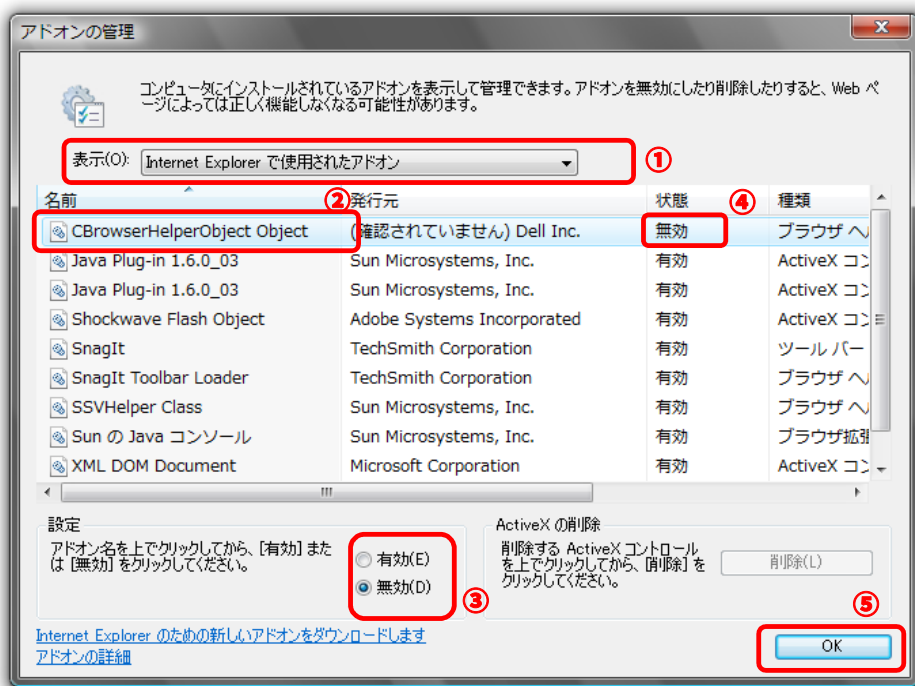
1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

- (1) メニューバー (ツール) - (アドオンの管理) - (アドオンを有効または無効にする) ①をクリックします。



2. アドオンの管理ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) (表示) プルダウン①より (Internet Explorer で使用されたアドオン) を選択します。
(2) 一覧より問題を引き起こしていると思われるアドオン②を選択し、(設定) を (無効) ③に変更します。
→2. 1. アドオンの管理ダイアログ (1) へ
(3) 選択したアドオンの (状態) が (無効) ④になっていることを確認してください。
(4) ほかにも問題を引き起こしていると思われるアドオンがある場合、(2) ~ (3) の手順を繰り返します。
ただし、「Java Plug-in」から始まるアドオンおよび「SunのJavaコンソール」は電子入札で使用しているため、無効にしないでください。
無効にすべきアドオンがわからない場合は「Java Plug-in」から始まるアドオン
および「SunのJavaコンソール」以外をすべて無効にしてください。
(5) 上記手続きが完了したら (OK) ボタン⑤をクリックします。



2. 1. アドオンの管理ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) (OK) ボタン①をクリックします。
→2. アドオンの管理ダイアログ (3) へ



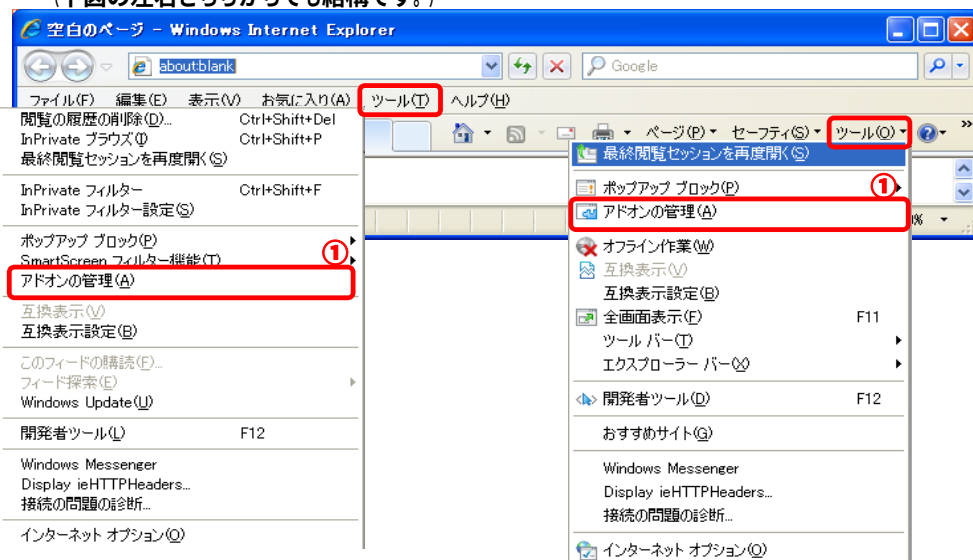
3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

C. Internet Explorer 8 の場合

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

- (1) メニューバー [ツール] - [アドオンの管理] ①をクリックします。
(下図の左右どちらからでも結構です。)



2. アドオンの管理ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) [表示] プルダウン①より [すべてのアドオン] を選択します。
- (2) 一覧より問題を引き起こしていると思われるアドオン②を選択し、[無効にする] ボタン③をクリックします。
- (3) 選択したアドオンの [状態] が [無効] ④になっていることを確認してください。
- (4) ほかに問題を引き起こしていると思われるアドオンがある場合、(2) ~ (3) の手順を繰り返します。
ただし、「Java Plug-in」から始まるアドオンおよび「SunのJavaコンソール」は電子入札で使用しているため、無効にしないでください。
無効にすべきアドオンがわからない場合は「Java Plug-in」から始まるアドオンおよび「SunのJavaコンソール」以外をすべて無効にしてください。
- (5) 上記手続きが完了したら [閉じる] ボタン⑤をクリックします。



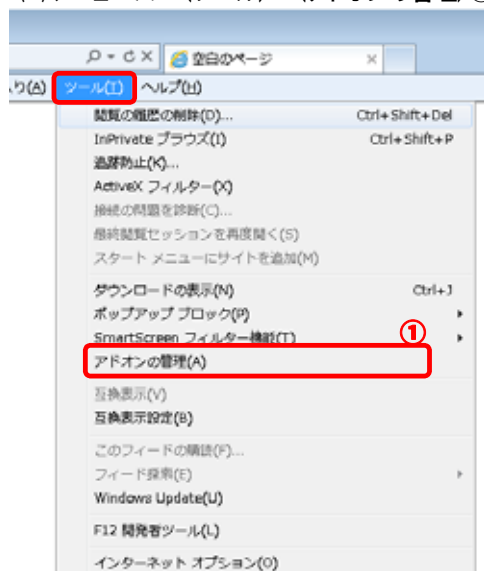
3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

D. Internet Explorer 9 の場合

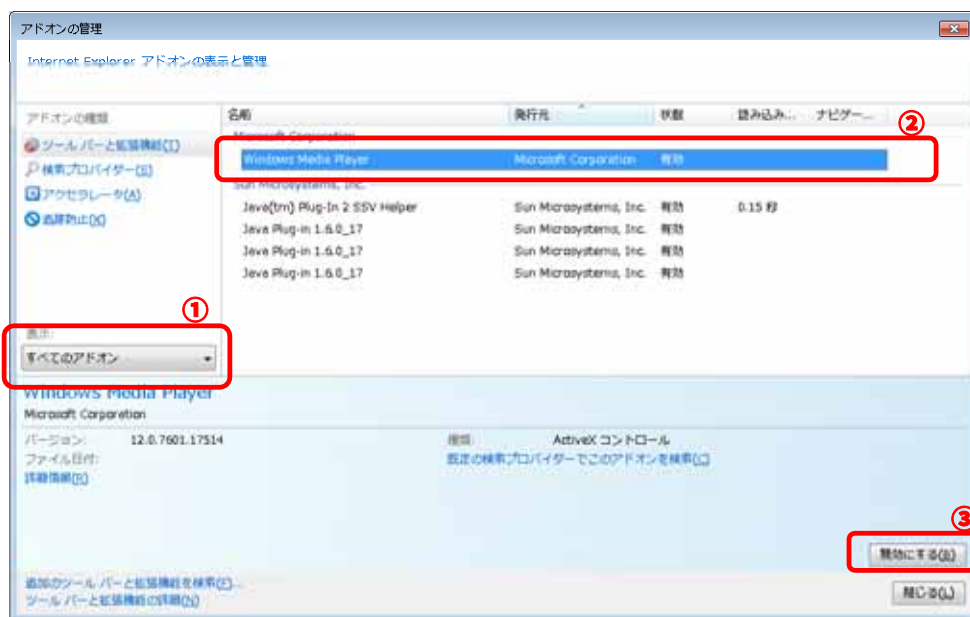
1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

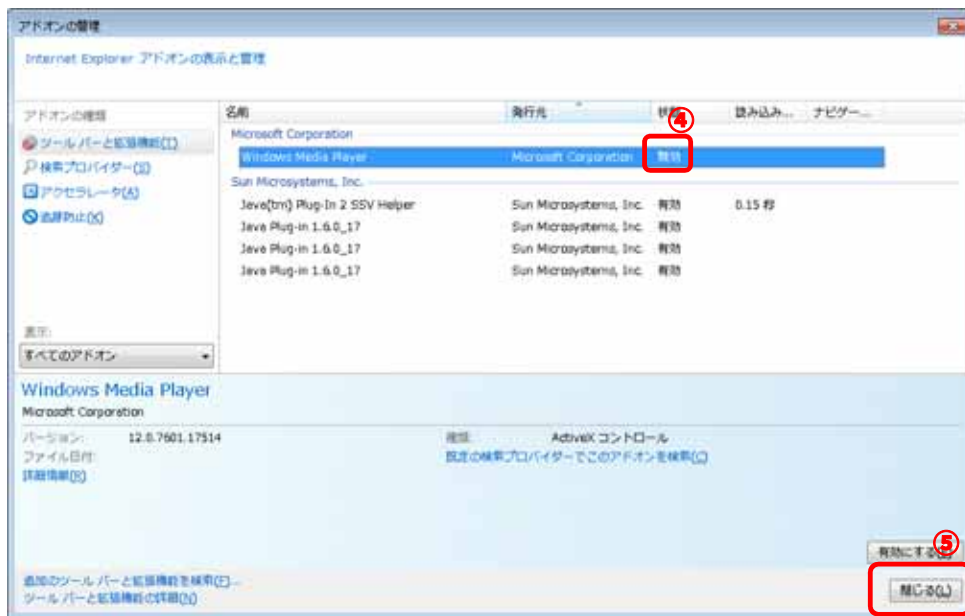
- (1) メニューバー [ツール] - [アドオンの管理] ①をクリックします。



2. アドオンの管理ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) [表示] プルダウン①より [すべてのアドオン] を選択します。
(2) 一覧より問題を引き起こしていると思われるアドオン②を選択し、[無効にする] ボタン③をクリックします。
(3) 選択したアドオンの [状態] が [無効] ④になっていることを確認してください。
(4) ほかに問題を引き起こしていると思われるアドオンがある場合、(2) ~ (3) の手順を繰り返します。
ただし、「Java Plug-in」から始まるアドオンおよび「SunのJavaコンソール」は電子入札で使用しているため、無効にしないでください。
無効にすべきアドオンがわからない場合は「Java Plug-in」から始まるアドオンおよび「SunのJavaコンソール」以外をすべて無効にしてください。
(5) 上記手続きが完了したら [閉じる] ボタン⑤をクリックします。





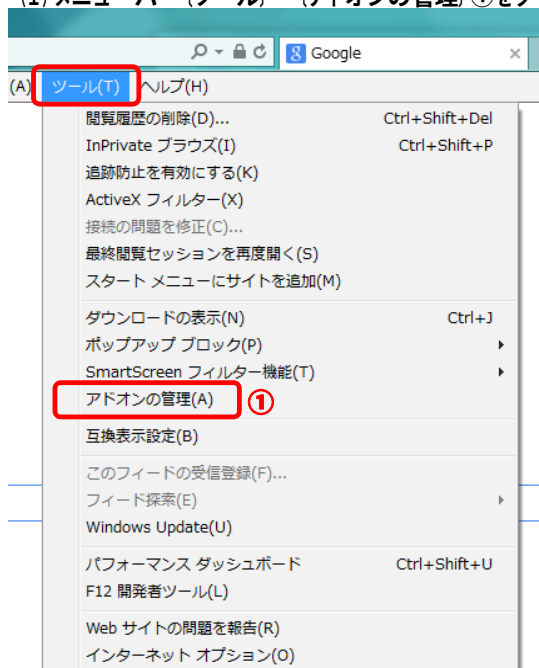
3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

E. Internet Explorer 10およびInternet Explorer 11 の場合

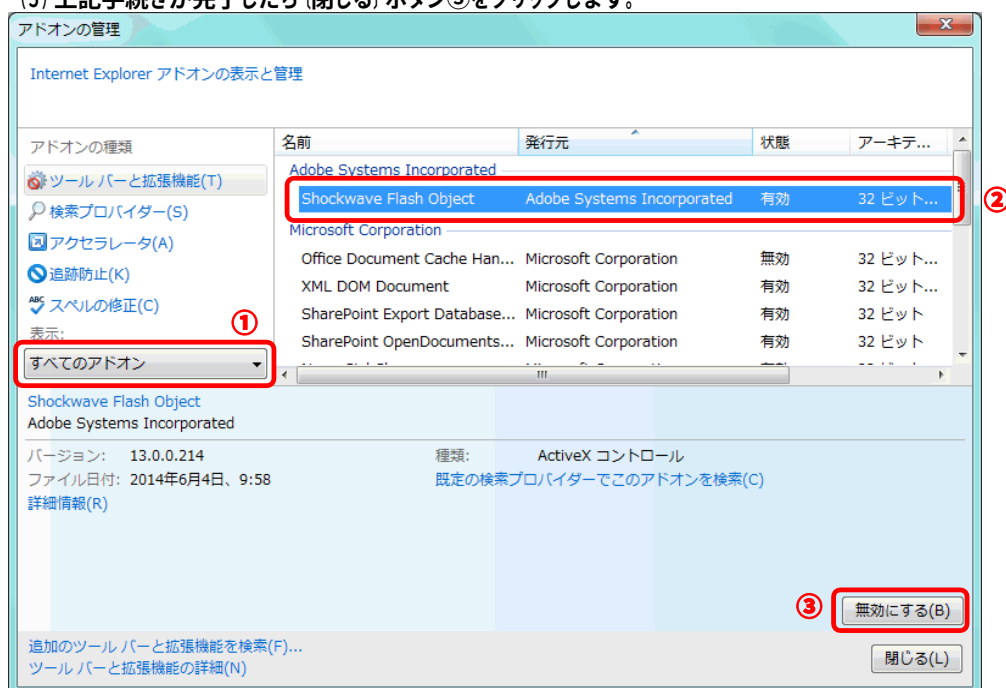
1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

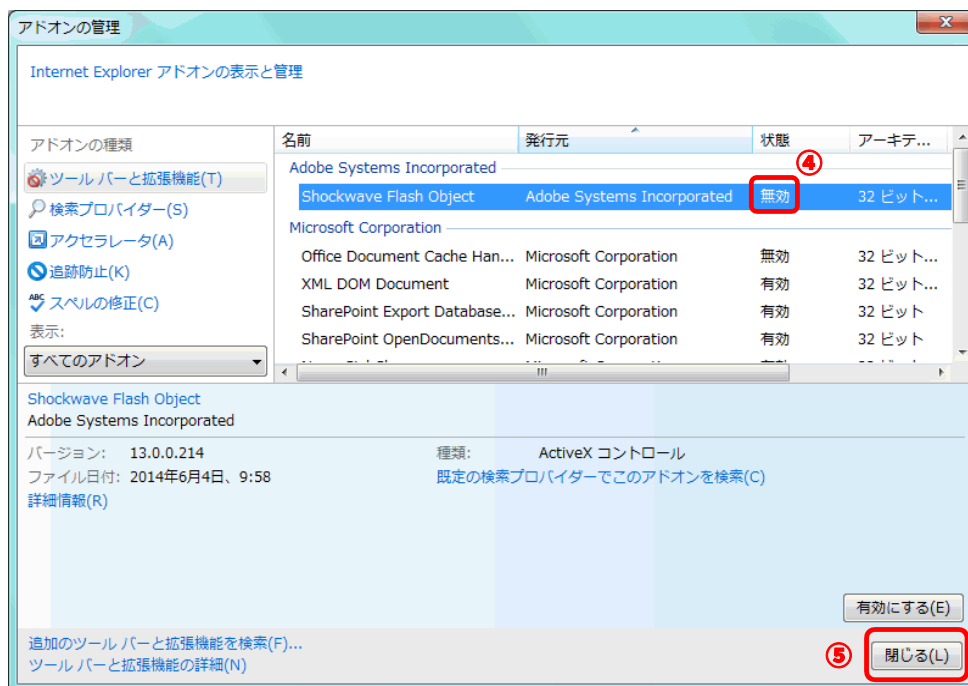
- (1) メニューバー (ツール) - (アドオンの管理) ①をクリックします。



2. アドオンの管理ダイアログにて以下の操作を行います。

- (1) (表示) プルダウン①より (すべてのアドオン) を選択します。
(2) 一覧より問題を引き起こしていると思われるアドオン②を選択し、(無効にする) ボタン③をクリックします。
(3) 選択したアドオンの (状態) が (無効) ④になっていることを確認してください。
(4) ほかにも問題を引き起こしていると思われるアドオンがある場合、(2) ~ (3) の手順を繰り返します。
ただし、「Java Plug-in」から始まるアドオンおよび「SunのJavaコンソール」は電子入札で使用しているため、無効にしないでください。
無効にすべきアドオンがわからない場合は「Java Plug-in」から始まるアドオンおよび「SunのJavaコンソール」以外をすべて無効にしてください。
(5) 上記手続きが完了したら (閉じる) ボタン⑤をクリックします。





3. InternetExplorerを終了します。他に開いているInternetExplorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

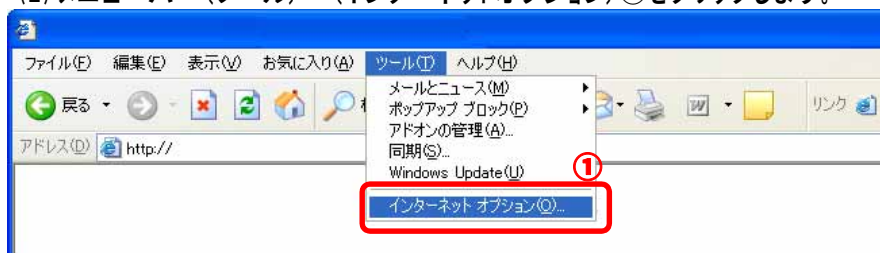
⑦サードパーティー製ブラウザ拡張機能の無効化

※この設定を行うと、Internet Explorerにインストールされたツールバー等が全て無効になります。
電子入札システム以外のサイトをご利用の際に不具合が発生する場合は、
本設定手順にて2. インターネットオプションダイアログ (2) の操作を以下に置き換えて行ってください。

「(2) (サードパーティー製のブラウザ拡張を有効にする(再起動が必要)) ②をチェックします。」

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

(1) メニューバー [ツール] - [インターネットオプション] ①をクリックします。

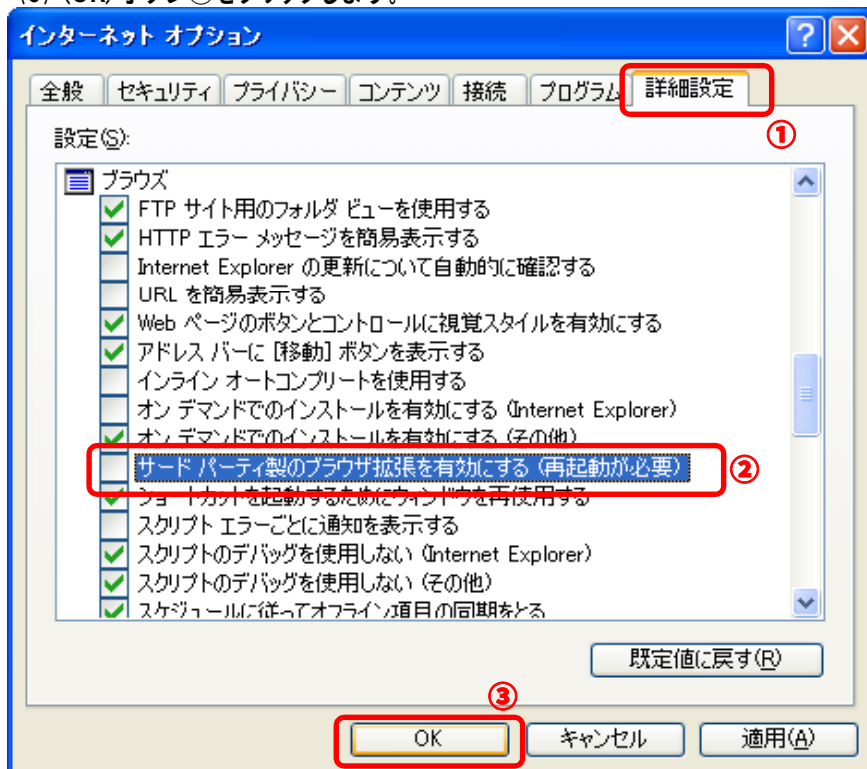


2. インターネットオプションダイアログにて以下の操作を行います。

(1) [詳細設定] タブ①をクリックします。

(2) (サードパーティー製のブラウザ拡張を有効にする(再起動が必要)) ②のチェックを外します。

(3) [OK] ボタン③をクリックします。



3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

⑧ 互換表示設定

・設定方法は2種類あります。ご都合に合わせて以下のどちらかの設定を行ってください。
ただし、Internet Explorer11の場合は、「B.特定のサイトに対してのみ互換表示を行う。」の設定を行ってくださ

A.全てのWebサイトに対して互換表示を行う。

→全てのWebサイトが互換表示 (Internet Explorer 7と同じ表示) となります。
以降、他団体の電子入札システムを利用する際も設定する必要はありません。

B.特定のサイトに対してのみ互換表示を行う。

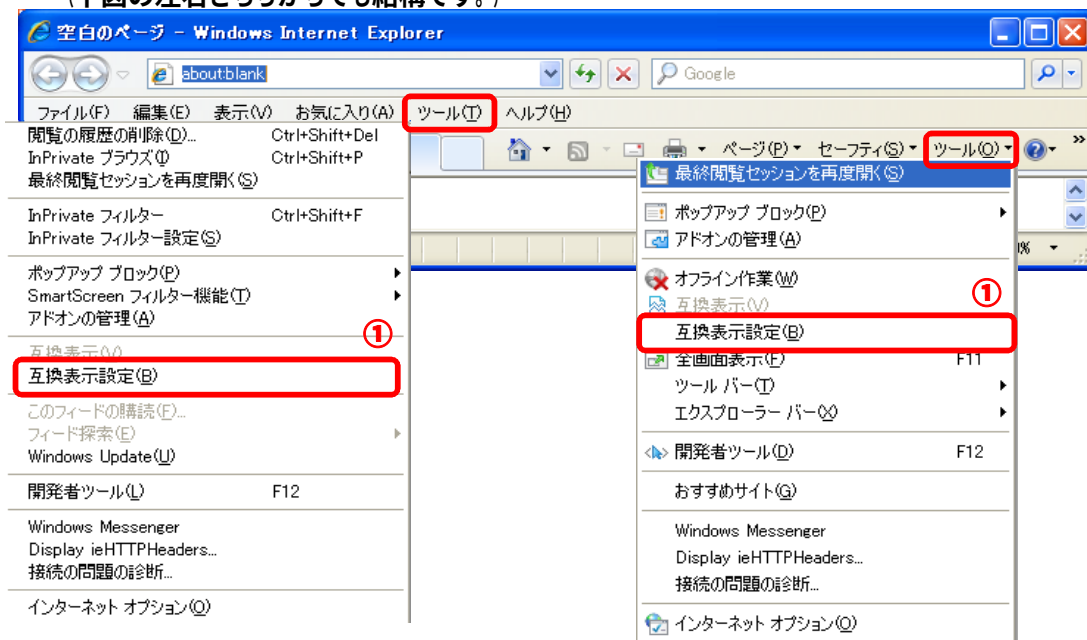
→本電子入札システムサイトのみ互換表示 (Internet Explorer 7と同じ表示) となります。
登録したサイト以外についてはInternet Explorer 8/9/10/11準拠の表示となります。
他団体の電子入札システムを利用する際は利用団体毎に設定が必要です。

A.全てのWebサイトに対して互換表示を行う。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

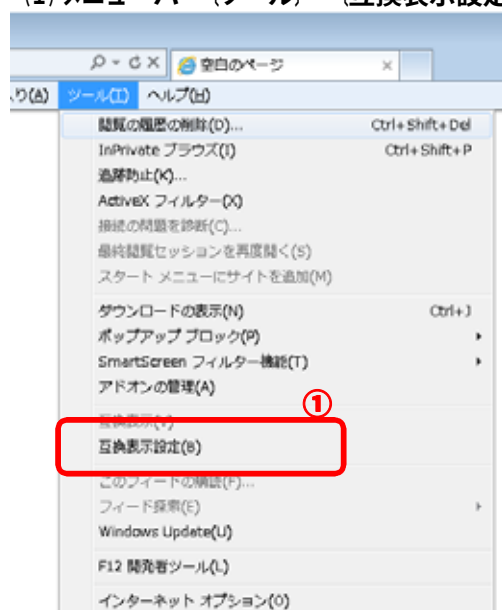
・Internet Explorer8 の場合

(1) メニューバー (ツール) - (互換表示設定) ①をクリックします。
(下図の左右どちらからでも結構です。)



・Internet Explorer9/10 の場合

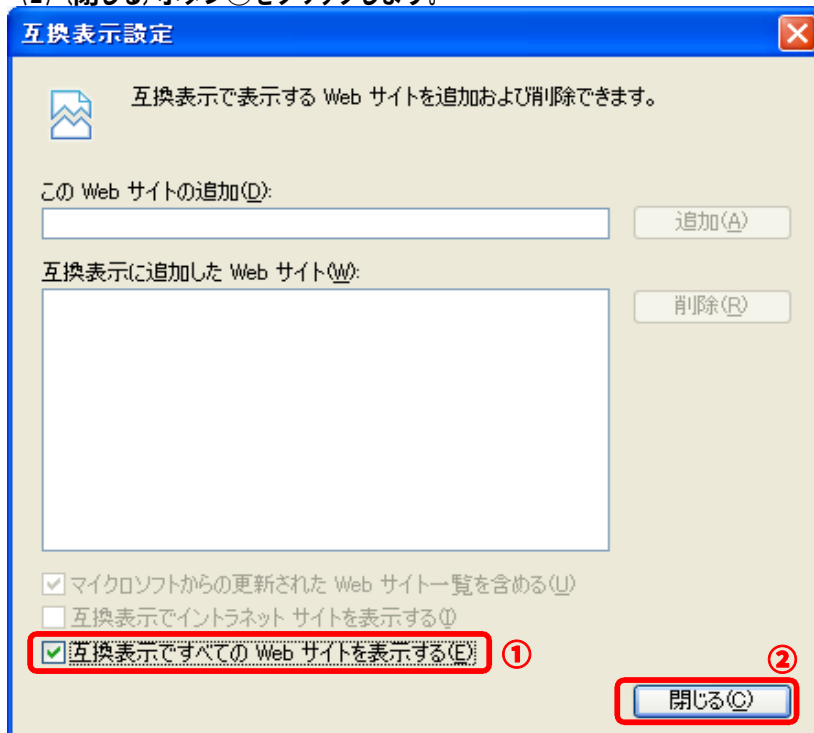
(1) メニューバー (ツール) - (互換表示設定) ①をクリックします。



2. 互換表示設定ダイアログにて以下の操作を行います。

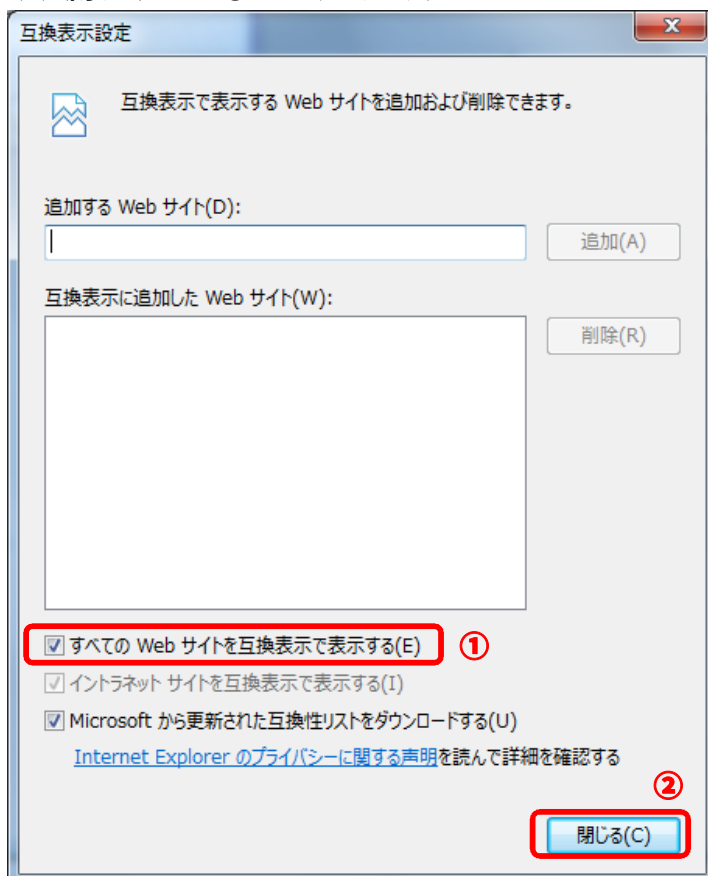
・Internet Explorer8/9 の場合

- (1) [互換表示で全てのWebサイトを表示する] ①をチェックします。
- (2) [閉じる] ボタン②をクリックします。



・Internet Explorer10 の場合

- (1) [互換表示で全てのWebサイトを表示する] ①をチェックします。
- (2) [閉じる] ボタン②をクリックします。



3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

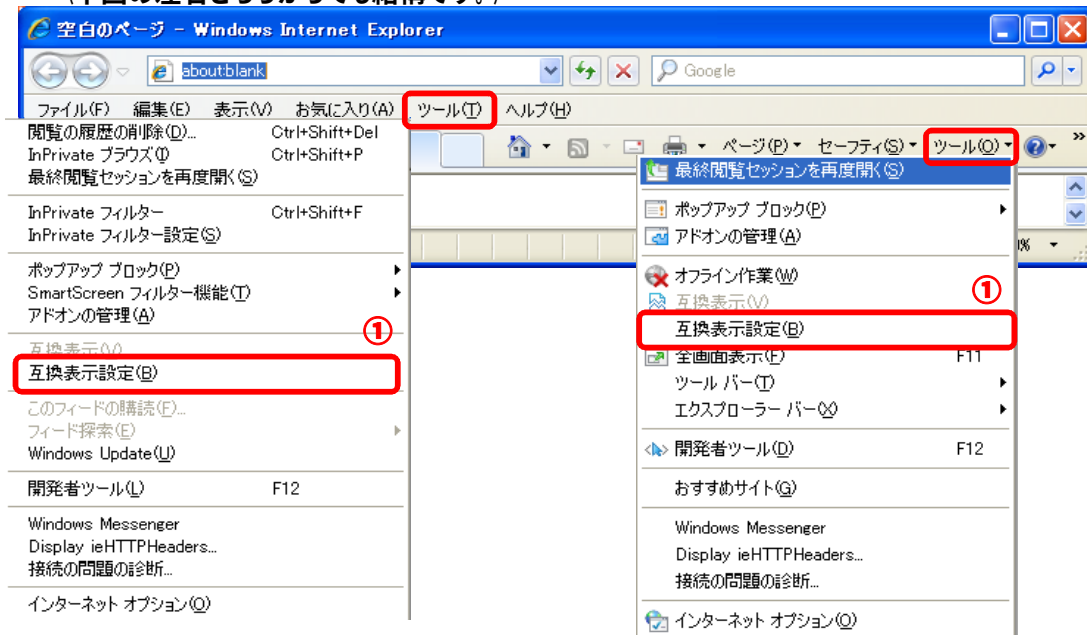
以上で設定は終了です。

B.特定のサイトに対してのみ互換表示を行う。

1. Internet Explorerを開き、以下の操作を行います。

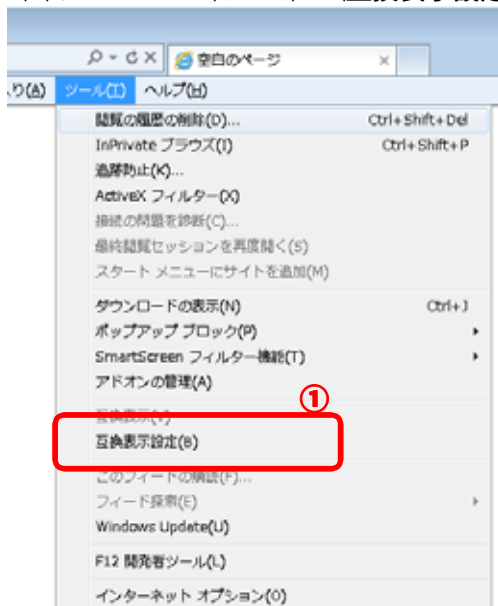
・Internet Explorer8 の場合

- (1) メニューバー (ツール) - (互換表示設定) ①をクリックします。
(下図の左右どちらからでも結構です。)



・Internet Explorer9/10/11 の場合

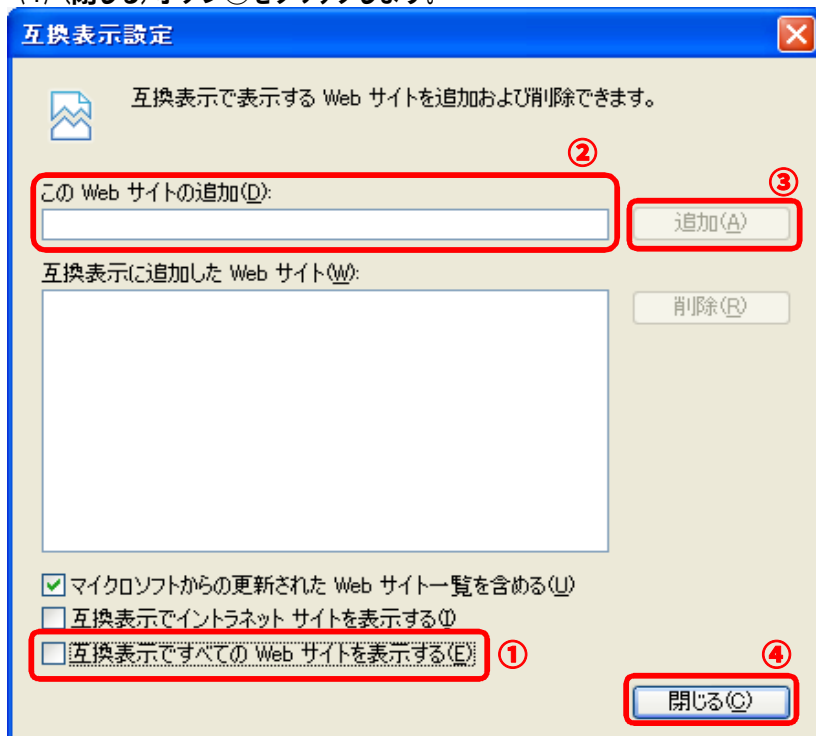
- (1) メニューバー (ツール) - (互換表示設定) ①をクリックします。



2. 互換表示設定ダイアログにて以下の操作を行います。

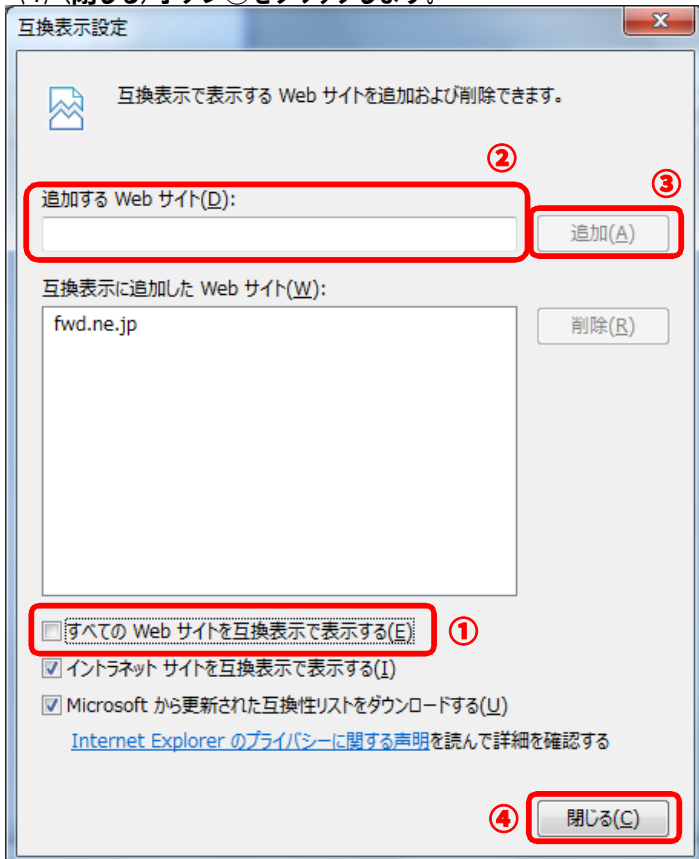
・Internet Explorer8/9 の場合

- (1) [互換表示で全てのWebサイトを表示する] ①のチェックをはずします。
- (2) [このWebサイトの追加] ②の欄に以下を入力します。
fwd.ne.jp
- (3) [追加] ボタン③をクリックし、[互換表示に追加したWebサイト] にURLが追加されたことを確認します。
- (4) [閉じる] ボタン④をクリックします。



・Internet Explorer10の場合

- (1) [互換表示で全てのWebサイトを表示する] ①のチェックをはずします。
- (2) [このWebサイトの追加] ②の欄に以下を入力します。
fwd.ne.jp
- (3) [追加] ボタン③をクリックし、[互換表示に追加したWebサイト] にURLが追加されたことを確認します。
- (4) [閉じる] ボタン④をクリックします。



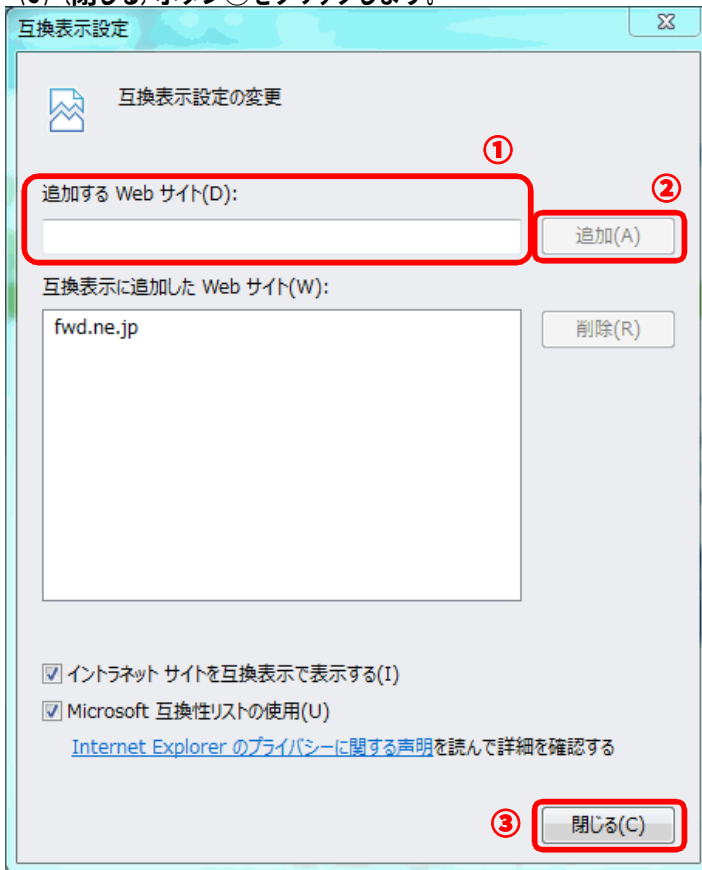
・Internet Explorer11の場合

(1) 「このWebサイトの追加」②の欄に以下を入力します。

fwd.ne.jp

(2) 「追加」ボタン③をクリックし、「互換表示に追加したWebサイト」にURLが追加されたことを確認します。

(3) 「閉じる」ボタン④をクリックします。



3. Internet Explorerを終了します。他に開いているInternet Explorerがあれば全て終了してください。

以上で設定は終了です。

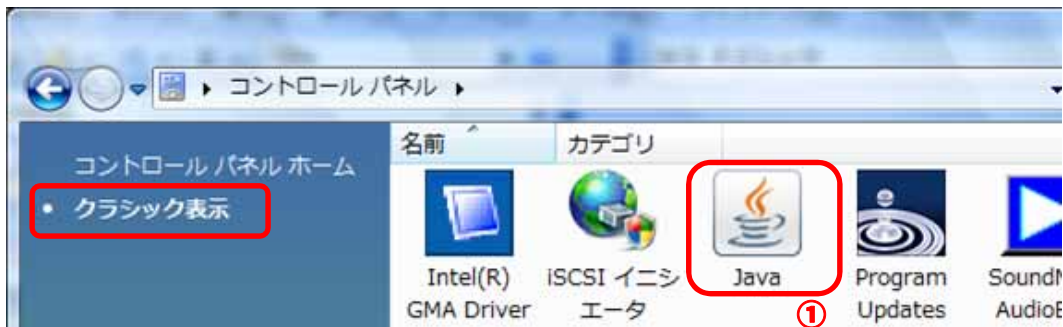
⑨Javaアイコンの表示方法

・JRE6の場合

1. 「スタート」ボタンを押してコントロールパネルをクリックします。
2. 「Java」をダブルクリックします。

※カテゴリ表示になっている場合には、

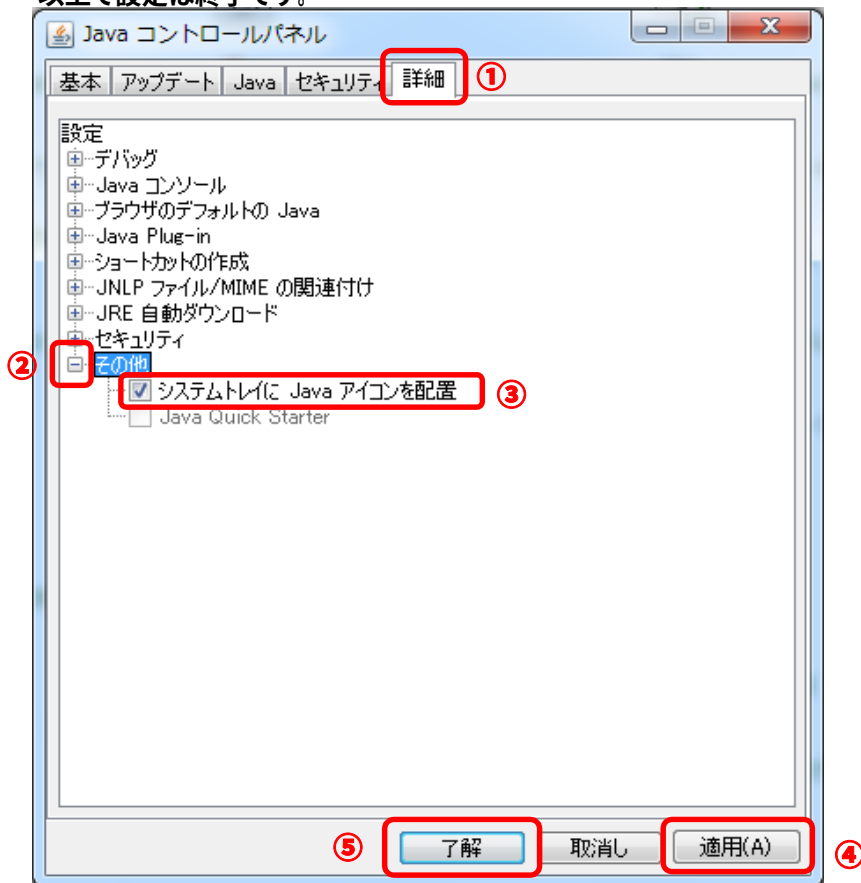
左側の「クラシック表示」(WindowsXPの場合は「クラシック表示に切り替える」)をクリックして表示してください。
Windows7のカテゴリ表示の場合は「プログラム」をクリックした後の画面に表示されます。



3. Java コントロールパネルにて以下の操作を行います。

- (1) [詳細] タブ①をクリックします。
- (2) [その他] オプション②を展開します。
- (3) [システムトレイにJavaアイコンを配置] チェック・ボックス③をチェックします。
- (4) [適用] ボタン④をクリックします。
- (5) [了解] ボタン⑤をクリックします。

以上で設定は終了です。



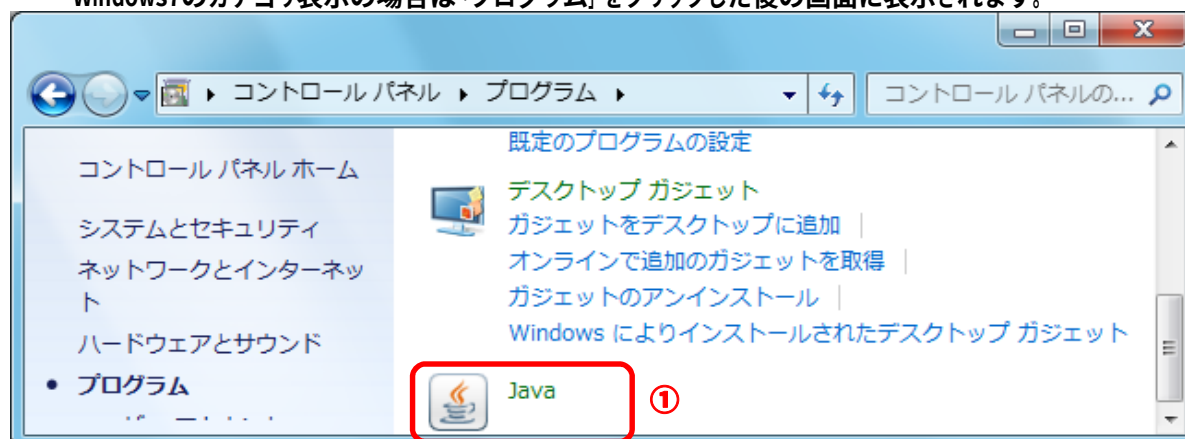
・JRE7の場合

1. 「スタート」ボタンを押してコントロールパネルをクリックします。

2. 「Java」をダブルクリックします。

※カテゴリ表示になっている場合には、

左側の「クラシック表示」(WindowsXPの場合は「クラシック表示に切り替える」)をクリックして表示してください。
Windows7のカテゴリ表示の場合は「プログラム」をクリックした後の画面に表示されます。



3. Java コントロールパネルにて以下の操作を行います。

(1) (詳細) タブ①をクリックします。

(2) (その他) オプションの (システムトレイにJavaアイコンを配置) チェック・ボックス②をチェックします。

(3) (適用) ボタン③をクリックします。

(4) (OK) ボタン④をクリックします。

以上で設定は終了です。

